

下野市子どもの読書活動推進計画（第四次）

～子どもの豊かな心の育成と地域文化の向上を目指して～



令和3年3月
下野市教育委員会

目次

第1章 子どもの読書活動推進計画（第四次計画）の策定に当たって.....	1
1. 子ども読書活動推進計画の趣旨.....	1
2. 第四次計画に向けた計画策定の動向.....	1
(1) 国・県の動向.....	1
(2) 下野市の動向.....	1
第2章 これまでの取り組みと課題.....	2
1. 第三次計画の取り組み.....	2
(1) 第三次計画の事業の取り組み.....	2
(2) アンケート結果に見る下野市の子ども読書活動について.....	17
(3) 第三次計画の指標の達成状況（成果）.....	28
第3章 第四次計画の基本的な考え方.....	29
1. 計画の目的.....	29
2. 計画の推進の指標.....	30
3. 計画の対象と期間.....	31
4. 計画の進捗状況の管理.....	31
第4章 子どもの読書活動推進のための具体的な取り組み.....	32
【基本方針Ⅰ】 家庭における子どもの読書活動の推進.....	34
【基本方針Ⅱ】 保育園・幼稚園等における子どもの読書活動の推進.....	35
【基本方針Ⅲ】 学校等における子どもの読書活動の推進.....	36
【基本方針Ⅳ】 図書館・地域における子どもの読書活動の推進と普及啓発.....	38
《参考資料》.....	43
◎アンケート及び調査結果.....	44
◎下野市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱.....	56
◎下野市子ども読書活動推進計画策定委員会名簿.....	59
◎下野市子ども読書活動推進計画策定委員会専門部会名簿.....	60
◎子どもの読書活動の推進に関する法律.....	61
◎国・第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」の概要.....	64

第1章 子どもの読書活動推進計画（第四次計画）の策定に当たって

1. 子ども読書活動推進計画の趣旨

子どもたちは読書を通して多くの言葉と知識を学び、深く考える力を身に付けていきます。読書は感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かにするという、人間的成長に欠かせない要素であり、社会全体でその推進を図っていくことは極めて重要なことです。

また、読書には子どもたちの学力を向上させる効果が期待されるほか、読書を通して得た感動は、子どもたちの豊かな情緒や感性を育みます。さらに、読書を通して他者の考えを知り、自らの思索を深めることは、主体的に社会に参画していく力となります。

「すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができる」環境の整備を実施することがこの計画の趣旨です。

2. 第四次計画に向けた計画策定の動向

（1）国・県の動向

平成13年12月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が施行され、子どもの読書活動の推進に関する基本理念が定められました。この法律に基づき、平成14年8月に「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」（第一次）が策定され、施策の基本的方針とともに国及び地方公共団体の取り組みが明らかにされました。その後、平成20年3月に第二次計画、平成25年5月に第三次計画、平成30年4月に第四次計画が策定され、子どもの読書活動の推進方策が示されています。また、平成20年6月には「図書館法」の一部改正、平成24年12月に「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」の改正、平成26年6月に「学校図書館法」が一部改正され、子どもの読書活動に関連する法整備もすすめられています。

栃木県では平成31年3月に「栃木県子どもの読書活動推進計画（第四期計画）」が策定されました。

（2）下野市の動向

「子どもの読書活動の推進に関する法律」第9条第2項では「市町村は『国の策定した基本計画』及び『県の策定した推進計画』を基本とするとともに、当該市町村における読書活動の推進状況等を踏まえ、『市町村推進計画』を策定するよう努めなければならない。」と規定しています。これを受けて平成21年3月に第一次計画、平成26年3月に第二次計画、平成31年1月に第三次計画を策定しました。令和2年度で第三次計画期間を終了することから、第四次計画の策定委員会を開催し、国の第四次計画や栃木県の第四期計画を基本に計画の見直しを実施し、第四次計画を策定します。

また、平成28年4月には子ども・市民の読書活動を推進するため「下野市図書館基本計画」を策定し、様々な取組を進めて参りました。現行の一次計画における成果や課題を踏まえて、令和3年3月に策定の第二次計画との整合性を図りながら、施策の総合的かつ計画的な推進を図っていきます。

第2章 これまでの取り組みと課題

1. 第三次計画の取り組み

(1) 第三次計画の事業の取り組み

〔基本理念〕

子どもが読書活動により、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていくことができるようにするための環境づくり

図1 第三次計画の施策体系



基本方針	推進方策	施策番号	具体的方策
Ⅰ. 家庭における子どもの読書活動の推進	1. 家庭での読書活動の推進(ブックスタート、家読等)	①	ブックスタート事業を通じた家庭での読み聞かせの推進
		②	乳幼児健康診査での読み聞かせの実施と保護者への啓発
		③	家読(うちどく)の普及推進
	2. 家庭での読書の習慣付けの重要性の理解促進	④	図書館のホームページを活用した優良図書の情報提供
		⑤	家庭教育講座等での保護者への啓発
Ⅱ. 保育園・幼稚園等における子どもの読書活動の推進	1. 幼稚園教育要領・保育所保育指針等に基づき、絵本や物語に親しむ活動の充実と環境の整備	⑥	定期的な読み聞かせ
		⑦	年中行事や日々の集団生活の中での啓発
		⑧	園だより等を活用し、保護者への啓発
		⑨	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用
		⑩	本の素晴らしさがわかる保護者向け講演会の開催
Ⅲ. 学校等における子どもの読書活動の推進	1. 学習指導要領を踏まえた読書活動の推進	再掲⑨	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用
		⑪	学校図書館図書標準を基に蔵書の充実
	2. 読書習慣の形成, 読書の機会の確	⑫	本を活用した調べ学習の充実
		⑬	学校の特色を生かした読書指導・読書活動の実施
		⑭	ボランティアの活動場所の拡大
	3. 学校図書館活用の活性化	⑮	学校図書実務担当者・図書館職員との情報交換会の実施
		⑯	図書館と学校が連携した児童生徒のおすすめ本の紹介
		⑰	学校図書館の利用しやすい環境整備
		⑱	蔵書のデータベースの充実

基本方針	推進方策	施策番号	具体的方策
IV. 図書館・地域における子どもの読書活動の推進と普及啓発	1. 図書館資料, 施設等の整備・充実	⑱	子どもたちの読書のニーズに応じた優良図書・中高生向け図書の充実
		⑳	県内図書館等の図書資料の相互貸借の実施
		㉑	図書館ごとに特色のある蔵書の収集
		㉒	魅力ある親しみやすい図書館づくり
		㉓	司書の資質の向上
		㉔	図書館ホームページの有効活用、情報提供
		㉕	子どもの読書活動推進体制の整備と運営
	2. 図書館・地域における子どもや保護者を対象とした取組の企画・実施	再掲④	図書館のホームページを活用した優良図書の情報提供
		再掲⑨	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用
		再掲⑭	ボランティアの活動場所の拡大
		再掲⑯	図書館と学校が連携した児童生徒のおすすめ本の紹介
		再掲㉔	図書館ホームページの有効活用、情報提供
		⑳	おはなし会の開催
		㉗	子ども司書体験講座の実施
		㉘	I C T等の活用による情報提供の充実
		㉙	優良図書の推薦・普及
		⑳	児童生徒の推薦本リストの作成・配布
	3. 学校図書館やボランティア等との連携・協力	再掲④	図書館のホームページを活用した優良図書の情報提供
		再掲⑨	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用
		再掲⑭	ボランティアの活動場所の拡大
		再掲⑮	学校図書実務担当者・図書館職員との情報交換会の実施
		再掲⑯	図書館と学校が連携した児童生徒のおすすめ本の紹介
		再掲㉖	おはなし会の開催
		⑳	学校図書館支援
		㉑	学校と連携し、職場体験や図書館見学の受け入れ
		㉒	ボランティア養成講座の開催
		㉓	ボランティア研修会等への参加
		㉔	「子どもゆめ基金」等の情報交換
		㉕	ボランティア交流会の開催
		㉖	優れた取り組みの紹介
	4. 普及啓発、広報活動の充実	再掲⑯	図書館と学校が連携した児童生徒のおすすめ本の紹介
		再掲㉔	図書館ホームページの有効活用、情報提供
		再掲㉘	I C T等の活用による情報提供の充実
		再掲㉙	優良図書の推薦・普及(再掲)
		再掲⑳	児童生徒の推薦本リストの作成・配布
		再掲㉖	優れた取り組みの紹介
		㉗	広報やチラシ等による子ども読書活動の推進啓発
		㉘	「子ども読書の日」や「子どもの読書週間」関連事業の実施
		㉙	各種情報の収集提供、図書館機能の充実

第三次計画では施策に基づいて以下の事業を実施しました（P2 図1 参照）

【基本方針Ⅰ】家庭における子どもの読書活動の推進

1. 家庭での読書活動の推進（ブックスタート、家読等）

施策番号	具体的方策	三次計画の取組	実施状況・課題	関係機関
①	※ ¹ ブックスタート事業を通じた家庭での読み聞かせの推進	・9か月児健康診査で、ブックスタート事業を継続していく。	<ul style="list-style-type: none"> ・9か月児健康診査（月1回実施）にて、ブックスタート事業を継続実施し、併せて、プレゼントする絵本の見直しを毎年実施した。 【実績】 R元年度 400名 ※新型コロナウイルス感染症のため、3月は9か月児健康診査を延期とした。 ・令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言等を受け9か月児健康診査は中止とした。ブックスタート事業は、4か月児健康診査にて実施した。 	・健康増進課
②	乳幼児健康診査での読み聞かせの実施と保護者への啓発	・母子保健事業を通して、絵本の読み聞かせを継続していく。	<ul style="list-style-type: none"> ・9か月児健康診査、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査、親子教室において、保育士による絵本の読み聞かせを実施し、絵本の楽しみ方、選び方等を継続して伝えた。 	・健康増進課
③	※ ² 家読（うちどく）の普及推進	・子どもを中心に家族でおすすめの本を紹介し合ったり、読んだ本について話し合ったりすることで、家族のコミュニケーションを図り家族の絆を深める。	<ul style="list-style-type: none"> 《小学校の主な取り組み》 ・「家読カード」に読書記録を記入、保護者にも感想や思いを一言記入してもらっている。 ・「親子読書」を設定し、家族で本を読み、コミュニケーションを図っている。 《中学校の主な取り組み》 ・長期休み前に、貸出冊数を増やし、家庭での読書を推奨した。 ・図書館だよりによる啓発を実施。 《図書館の主な取り組み》 ・「学年別おすすめ図書ガイド」をボランティア団体と共同で作成し、小学校を通して児童へ配布。 ・「本のおたより」年4回、季節ごとに小中学校へ配布し、新着本やおすすめの本の紹介を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館 ・小中学校

2. 家庭での読書の習慣付けの重要性の理解促進

施策番号	具体的方策	三次計画の取組	実施状況・課題	関係機関
④	図書館のホームページを活用した優良図書の情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・優良図書の情報提供を実施していく。 ・学年別推薦本リストをホームページに掲載する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木県夏休みすいせん図書、全国青少年読書感想文課題図書、栃木県の先生が選んだ栃木県冬休みすいせん図書、毎月の新着本等をホームページに掲載して情報提供を実施。 	・図書館
⑤	家庭教育講座等での保護者への啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・南河内東公民館 青少年講座「お話の中のお菓子の世界」にてお菓子が 出てくる絵本の読み聞かせ や※³ブックトークを行い、 子どもたちが実際に絵本に 出てくるお菓子を作る体験 講座を開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・南河内東公民館 「絵本の中のお菓子の世界」 対象：小学生 令和元年度10月～12月の毎月第1 土曜日の午後開催 参加者：延べ59名 絵本に出てくるお菓子を作り、関連 する絵本の読み聞かせ&ブックト ークを南河内図書館ボランティアの協 力で実施。 単に絵本の中に出てくるお菓子を作 るだけの講座で終わらせなくなっ たので、絵本の読み聞かせやブック トークの時間を持ち、紹介された本 等を子どもたちがすぐに借りること ができるよう、公民館での出張貸出 を南河内図書館に協力してもらい実 現することができた。 	・公民館

※1 ブックスタート

保健師、保育士、司書、地域のボランティア等が連携・協力して、乳幼児への読み聞かせの方法等を保護者に説明しながら、赤ちゃんに絵本等を手渡す活動。

※2 家読(うちどく)

家族間でおすすめる本を紹介し合ったり、読んだ本について話し合ったりすること。

※3 ブックトーク

テーマに沿って関連付けて、数冊の本を順序立てて紹介すること。

【基本方針Ⅱ】 保育園・幼稚園等における子どもの読書活動の推進

1. 幼稚園教育要領・保育所保育指針等に基づき、絵本や物語に親しむ活動の充実と環境の整備

施策番号	具体的方策	三次計画の取組	実施状況・課題	関係機関
⑥	定期的な読み聞かせ	<ul style="list-style-type: none"> 園職員の読書活動の研修を通してより良い絵本の選び方、楽しみ方等の活用方法を学び、読み聞かせに活かす。 読み聞かせの機会をさらに増やすために、読み聞かせボランティアを各幼稚園・保育園に紹介する。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎日(朝、午睡前、帰りなど)読み聞かせを実施している。 絵本の選び方や活用方法を研修などで学び、読み聞かせに活かしている。 一部の園では、図書館ボランティアや保護者のボランティアによる読み聞かせを実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園 保育園 認定こども園 図書館
⑦	年中行事や日々集団生活の中での啓発	<ul style="list-style-type: none"> 年中行事の由来や楽しみ方についての読み聞かせを、継続していく。 絵本コーナー、読書コーナーで楽しく絵本に触れられるようにしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 年中行事の由来や、避難訓練、交通安全などの導入で絵本や紙しばいを活用し、わかりやすく伝えている。 絵本コーナー、図書コーナーの設置をし、自由に絵本が見られる環境を整えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園 保育園 認定こども園
⑧	園だより等を活用し、保護者への啓発	<ul style="list-style-type: none"> 園だより等で絵本の紹介を継続していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 園だより、クラスだよりで絵本を紹介する他、各クラスで読み聞かせをした本の園内掲示などを実施している。 おすすめの絵本のパンフレットやチラシなどを配布している。 	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園 保育園 認定こども園
⑨	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> リサイクル本の有効活用について周知を図り、引き続き実施していく。 団体貸出しの利用拡大を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> 一部の園で、リサイクル本の活用、団体貸出しの利用あり。 職員が個人で利用することが多く、団体貸出しやリサイクルについて周知が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園 保育園 認定こども園 図書館
⑩	本の素晴らしさがわかる保護者向け講演会の開催	<ul style="list-style-type: none"> 図書館で実施する幼児向け、保護者向け事業を、各幼稚園・保育園に周知し、保護者への啓発を行う。 	<p>《各園の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> 一部の園で、保護者向け講演会を実施。 図書館主催行事のポスターの掲示やチラシの配布。 <p>《図書館の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> 園の要望に応じて、読み聞かせの大切さに関する講座と大型絵本の読み聞かせなどを実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園 保育園 認定こども園 図書館

【基本方針Ⅲ】学校等における子どもの読書活動の推進

1. 学習指導要領を踏まえた読書活動の推進

2. 読書習慣の形成，読書の機会の確保

3. 学校図書館活用の活性化

施策番号	具体的方策	三次計画の取組	実施状況・課題	関係機関
⑨ 再掲	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル本の有効活用について周知を図り、引き続き実施していく。 ・団体貸出しの利用拡大を目指す。 	<p>《小学校の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体貸出を利用し、朝の読書や調べ学習などで活用している。 ・PTAや保護者のボランティアによる団体貸出も増えている。 ・リサイクル本の活用をしている。 <p>《中学校の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校での除籍本を、市内小学校へ紹介し再利用を推進した。また、学校祭や年度末に生徒へ還元した。 <p>《図書館の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル本は、一般に先駆けて学校などに優先的に提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校 ・図書館
⑩	学校図書館図書標を基に蔵書を充実	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの多様な興味・関心に応える図書の整備を推進し、計画的に蔵書の充実に努めていく。 	<p>《小学校の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童、教職員から図書希望を取り偏らないよう購入している。 ・古くなった本を計画的に廃棄し、各教科の教科書に掲載されている図書を中心に整備を進めている。 <p>《中学校の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の要望、教職員の要望を踏まえ、計画的に購入配架した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校
⑪	本を活用した調べ学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の本を活用した調べ学習を継続して実施する。また、各教科に必要な図書を計画的に購入していく。 	<p>《小学校の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べ学習に活用できる図書を充実させ、情報センターとしての役割を充実させるようにした。 ・調べ学習に必要な本を一定期間まとめて学級に置き活用した。 ・下野新聞火曜日「子どもタイムズ」を図書室に集め、閲覧できるようにした。その後児童が興味のあるような記事をスクラップしてまとめ始めた。 <p>《中学校の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間と関連付けた本や辞書の購入をした。 ・教科主任と連携し、特設コーナーを設け啓発を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校

<p>⑬</p>	<p>学校の特色を生かした読書指導・読書活動の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢や各学校の状況に合わせて、子どもたちが自発的に読書活動ができる取組を継続していく。 ・学校での一斉読書活動の時間等を定期的に日常に位置付ける。 ・読書週間に合わせて、集団読書(学級ごとに同じ本を読み感想の交流をする)や、先生のオススメの本の紹介等の企画を実施。 ・^{※1}ビブリオバトル等の実施。 	<p>《小学校の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「朝の読書」の時間設定(毎朝、週1~3回) ・家読の実施 ・ボランティアによる「読み聞かせ」の実施 ・読書週間(月間)に、先生による読み聞かせやのおすすめの本を紹介、図書委員によるイベントなどの実施 ・必読図書の完読賞や、多読賞の表彰の実施 ・図書委員によるビブリオバトルの実施 <p>《中学校の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「朝の読書」の時間設定(毎朝、毎月1週間) ・読書週間(月間)に、先生によるおすすめの本を紹介、図書委員によるイベントなどの実施 ・図書委員によるブックトークの実施 ・ビブリオバトルの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校
<p>⑭</p>	<p>ボランティアの活動場所の拡大</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせについては継続的に活動を依頼し、小学校全学年での実施を目指す。 ・学校図書館の環境整備等、読み聞かせ以外のボランティアの活動拡大を目指す。 	<p>《小学校の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアによる読み聞かせは全小学校実施 ・学校(保護者)ボランティアによる学校図書館の本の整理や修理、飾りつけなど ・市立図書館の団体貸出へのPTAや保護者ボランティアなどの協力(南河内全地区・石橋地区) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校 ・生涯学習情報センター
<p>⑮</p>	<p>学校図書実務担当者・図書館職員との情報交換会の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換会や研修会を定期的に実施する。 ・図書館からのおすすめ本のリスト等を児童生徒へ周知する。 	<p>平成31年度・令和元年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4/23 図書館システムに関する研修会、意見交換会(子どもの読書量を増加させるには) ・11/28 ビブリオバトル体験講座 <p>令和2年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7/30 新聞活用に関する研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館への定期的な訪問 ・図書館市職員が学校教育課と連携して、学校図書館を訪問し、学校図書担当職員と情報共有を図った。 ・資料に関することや、図書委員会での読み聞かせやビブリオバトル、^{※2}POP作成についての指導を行った。 ・読書週間などでのブックトークや読み聞かせを図書室や教室で実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・「本のおたより」年4回、季節ごとに小中学校へ配布し、新着本やおすすめの本の紹介を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校 ・図書館

⑬	図書館と学校が連携した児童生徒のおすすめ本の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館事業である児童生徒の「私の推薦する本」に提出する作品数の増加を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年「私の推薦する本」と題して、おすすめ本を紹介してもらう事業を実施し、優秀作品を選び、小学校低学年、高学年、中学生の各部門10名・計30名を表彰。 <p><参加状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学生…</td> <td>1,349名</td> <td>2,038名</td> </tr> <tr> <td>小学生…</td> <td>211名</td> <td>480名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,560名</td> <td>2,518名</td> </tr> </tbody> </table>		R1年度	R2年度	小学生…	1,349名	2,038名	小学生…	211名	480名	合計	1,560名	2,518名	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校 ・図書館
	R1年度	R2年度														
小学生…	1,349名	2,038名														
小学生…	211名	480名														
合計	1,560名	2,518名														
⑭	学校図書館の利用しやすい環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの読書を推進するために、各学校の状況に応じて、学校図書館の環境整備を実施する。 	<p>《小学校の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせた本、調べ学習に活用できる本、子ども新聞の記事に合わせた本などの特設コーナーの設置 ・POPや本の帯などによる本の紹介 <p>《中学校の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書委員によるPOP掲示 ・季節や行事に合わせた特設コーナーの設置 ・教科書掲載図書コーナーの常設 ・朝の読書などに利用しやすいよう、全クラスに学級図書を配備。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校 												
⑮	蔵書のデータベースの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続して実施していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新着図書入力、蔵書点検などで、データベースの充実を図っている。 ・利用者数の統計を取り、利用者が増えるよう活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校 												

.....

※1 ビブリオバトル

書評合戦とも呼ばれるゲーム。発表者は制限時間内でおすすめの本を紹介し、各発表後に参加者全員でディスカッションを行う。全ての発表が終了した後に、一番読みたくなった本を投票で決める。

※2 POP

Point Of Purchase の略。

オススメしたい本を紹介するための文章やイラストを書いたカード。

【基本方針Ⅳ】図書館・地域における子どもの読書活動の推進と普及啓発

1. 図書館資料，施設等の整備・充実
2. 図書館・地域における子どもや保護者を対象とした取組の企画・実施
3. 学校図書館やボランティア等との連携・協力
4. 普及啓発、広報活動の充実

施策番号	具体的方策	三次計画の取り組み	実施状況・課題	関係機関
④ 再掲	図書館のホームページを活用した優良図書の情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・優良図書の定期的な紹介や学校の長期休暇(夏・冬)前に児童生徒を対象とした図書情報の提供を実施していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木県夏休みすいせん図書、全国青少年読書感想文課題図書、栃木県の先生が選んだ栃木県冬休みすいせん図書、毎月の新着本等をホームページに掲載して情報提供を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館
⑨ 再掲	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル本の有効活用について周知を図り、引き続き実施していく。 ・団体貸出しの利用拡大を目指す。 ・団体貸出しとリサイクル本の幼稚園・保育園、公民館、児童館等での有効活用について、引き続き実施し、周知に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内各地域の小中学校や学童保育、児童館等への団体貸出しを継続的に実施。 ・リサイクル市の開催前に、小中学校や保育園、児童館、公民館、ボランティア等の関係団体向けに事前提供を実施し、資料の有効活用を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館
			<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが家で読まなくなった本を学童に持参しリサイクル活用しています。 ・図書館の本は借りていません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館 ・学童保育室
			<ul style="list-style-type: none"> ・南河内公民館 図書館や国分寺西小学校でのリサイクル本を公民館のロビーに配置し活用した。 ・石橋公民館 図書館のリサイクル本を、ロビーに配置し利用者の閲覧等の有効活用を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館
⑭ 再掲	ボランティアの活動場所の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせについては継続的に活動を依頼し、小学校全学年での実施を目指す。 ・学校図書館の環境整備等、読み聞かせ以外のボランティアの活動拡大を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各図書館のボランティアによる小学校や学童保育、保育園、幼稚園等での読み聞かせの実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館
			<ul style="list-style-type: none"> ・各学童にて夏休み時に1回、ボランティアの方に来ていただいている。 ・高学年の子どもたちが低学年に読み聞かせなどを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館 ・学童保育室 ・子育て支援センター
			<ul style="list-style-type: none"> 東公民館 小学生対象の講座で、絵本の読み聞かせ&ブックトークを南河内図書館ボランティアの協力で実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館

			<ul style="list-style-type: none"> ・図書館整備ボランティアや読み聞かせボランティアのボランティアバンクの充実に努め、社会教育施設や学校に紹介して、ふれあい学習を推進した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習情報センター 												
⑮ 再掲	学校図書実務担当者・図書館職員との情報交換会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換会や研修会を定期的に実施する。 ・図書館からのおすすめ本のリスト等を児童生徒へ周知する。 	<p>平成 31 年度・令和元年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4/23 図書館システムに関する研修会、意見交換会（子どもの読書量を増加させるには） ・11/28 ビブリオバトル体験講座 <p>令和 2 年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7/30 新聞活用に関する研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館への定期的な訪問 <p>図書館市職員が学校教育課と連携して、学校図書館を訪問し、学校図書担当職員と情報共有を図った。資料に関することや、図書委員会での読み聞かせやビブリオバトル、POP 作成についての指導を行った。読書週間などでのブックトークや読み聞かせを図書室や教室で実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「本のおたより」年 4 回、季節ごとに小中学校へ配布し、新着本やおすすめの本の紹介を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館 												
⑯ 再掲	図書館と学校が連携した児童生徒のおすすめ本の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館事業の児童生徒の「私の推薦する本」を学校と連携して行い、読書活動を推進する取組を実施していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年「私の推薦する本」と題して、おすすめ本を紹介してもらう事業を実施。選出された本のリストを小冊子として作成し館内で展示。 <p><参加状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R 元年度</th> <th>R2 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学生…</td> <td>1,349 名</td> <td>2,038 名</td> </tr> <tr> <td>中学生…</td> <td>211 名</td> <td>480 名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,560 名</td> <td>2,518 名</td> </tr> </tbody> </table>		R 元年度	R2 年度	小学生…	1,349 名	2,038 名	中学生…	211 名	480 名	合 計	1,560 名	2,518 名	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館
	R 元年度	R2 年度														
小学生…	1,349 名	2,038 名														
中学生…	211 名	480 名														
合 計	1,560 名	2,518 名														
⑰	子どもたちの読書のニーズに応じた優良図書・中高生向け図書の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちのニーズの把握に努め、優良図書の充実に努める。 	<p>⑳と連動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種優良図書や課題図書、家読@とちぎ(小学生版・中学生版)など、様々な機関の発行物掲載のおすすめ図書の受入れ。 ・「本のおたより」(小学生向け、中学生向け)を年 4 回季節毎に市内小中学校へ配布し、新着本やおすすめの本を紹介。 ・リクエストや問い合わせの多い本、話題の本の受入れを実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館 												

施策番号	具体的方策	三次計画の取り組み	実施状況・課題	関係機関
⑳	県内図書館等の図書資料の相互貸借の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・県内図書館の相互貸借を活用し、資料提供を行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県立図書館提供の「栃木県内図書館横断検索」を活用し、市外図書館から相互貸借することで市内図書館に所蔵していない資料や入手困難な資料の提供を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館
㉑	図書館ごとに特色のある蔵書の収集	<ul style="list-style-type: none"> ・全館で優良な児童書の拡充に努めるとともに、引き続き各館で特色のある蔵書に取り組む。 南河内館…他の2館よりも児童書の蔵書量を豊富にする。 石橋館…グリム童話に関する児童書の蔵書を拡充する。 国分寺館…大型絵本の蔵書を拡充する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全館で優良な児童書の拡充に努めた。 ・南河内図書館では他の2館より多くの児童書を所蔵している。 南河内：47,941冊 石橋：30,759冊 国分寺：33,270冊（紙芝居を含む/R2.9現在） ・石橋図書館ではグリム童話に関する児童書を積極的に受け入れている。 石橋：215冊 国分寺：86冊 南河内：122冊 ・大型絵本を毎年購入しており、今後もさらに拡充を図っていく。 国分寺：86冊 石橋：14冊 南河内：112冊 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館
㉒	魅力ある親しみやすい図書館づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ぬいぐるみのおとまり会、調べる学習講座等、子ども向け事業を実施していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節や学校の行事の時期などに合わせて、本や読書の魅力を子どもたちに感じてもらえるような「子どもまつり」「分類ビンゴ」「ぬいぐるみのおとまり会」等のイベントや工作会を実施。また、季節・行事・テーマに応じて、子どもたちに読んでもらいたい本の展示も実施。 ・石橋館では「本のアルバム」「わくわくスタンプラリー」等を実施。 ・国分寺館では「図書館探検」「ガチャまるチャレンジ」等を実施。 ・南河内館では「七夕ミッション」「怪談図書館」等を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館
㉓	司書の資質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木県立図書館をはじめ、公共図書館協会での研修会への参加をし、司書の資質の向上に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県立図書館主催の「各種研修会に参加。 ・図書館総合展等にも積極的に参加し、研修後は報告会をするなど、全員が知識を共有しスキルアップできるように努めた。 ・県央ならびに県南公共図書館協議会における研修に参加し、近隣図書館との連携に努めている ・指定管理者が独自に開催する研修会にも参加。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館

②④	図書館ホームページの有効活用、情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページのリニューアルにあわせて、子ども向けのホームページを作成したので、子ども向けの利用案内やさらに多くの情報を掲示していく。 	<p>⑳と連動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに「図書館だより」「おすすめ図書ガイド」などを公開する他、推薦図書のリストや新着本の情報も提供 ・絵本に登場するキャラクターなどが、動画で楽しくおすすめの本を紹介する「ほんナビきっず」も掲載。 ・各館がそれぞれツイッターを運用することで、新着図書や展示、おはなし会や季節のイベントなどリアルタイムに情報発信ができた。 	・図書館
②⑤	子どもの読書活動推進体制の整備と運営	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館協議会で、進捗状況の確認を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童書の充実、小中学生向けの講座や読書案内の充実など、読書活動推進の取り組み状況を図書館協議会で確認。 ・図書館協議会による図書館評価の中で子どもの読書活動推進についても毎年、進捗状況の確認を行っている。 	・図書館
②⑥	おはなし会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・こわいおはなし会、クリスマス会等の特別なおはなし会の開催も含め、引き続き実施していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各館で毎月1～2回おはなし会を開催し、子どもが本に親しむ機会を提供している。 ・石橋館、南河内館では乳幼児向けのおはなし会を開催し、乳幼児が本に触れる機会を作ると共に、保護者も本や図書館に関心を持ってもらえるよう努めている。 ・季節に合わせた特別版のおはなし会を実施。 	・図書館
②⑦	子ども司書体験講座の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の仕事を体験することにより、本や読書に興味を持ってもらい、図書館利用の促進を図る。 	<p>図書館の活動や本に興味を持てるよう合計5回の講座にわけて、図書館基本業務を体験することで、読書活動の推進を図る。</p> <p>活動内容</p> <ol style="list-style-type: none"> ①分類と配架の方法 ②本の修理方法とPOPによる本の紹介 ③1日司書体験 全3回の履修者に子ども司書認定証を渡す。 子ども司書認定後の活動 ④おはなし会 ⑤クリスマスの飾りつけなど 	・図書館

⑳	※ICT等の活用による情報提供の充実	・優良図書やおはなし会、講座等のお知らせについてホームページやツイッターで情報発信をしていく。	㉔と連動	・図書館
㉑	優良図書の推奨・普及	・青少年読書感想文の課題図書・栃木県優良推薦図書・厚労省推薦図書等の掲示、購入を実施し、優良図書の推奨・普及を進めていく。	㉑と連動	・図書館
㉒	児童生徒への推薦本リストの作成・配布	・ボランティアと図書館が協働で推薦リストを作成し、配布を行う。 令和元年度 小学校低学年向け 令和2年度 小学校高学年向け ・新着本、おすすめ本のリストを作成し、学校へ配布し周知を図る。 ・教科書に掲載されている本の受入れ、展示を行う。	・読書活動の啓発のために推薦本リストを作成し、学校を通して配布。 令和元年度…小学校低学年向け 令和2年度…小学校高学年向け ・本のおたより（小学校低学年向け、高学年向け、中学生向け）を年4回季節毎に市内小中学校へ配布し、新着本やおすすめの本を紹介。 ・教科書に掲載されている本の受入れ、展示を実施。	・図書館



※ICT

Information and Communication Technology の略。

ICTコンピュータや情報通信ネットワーク等の情報コミュニケーション技術のことで、パソコンやスマートフォン、インターネット、電子黒板やタブレット型PC等が活用されている。

施策番号	具体的方策	三次計画の取り組み	実施状況・課題	関係機関
③①	学校図書館支援	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館を訪問し、学校図書館担当職員と情報交換を行い、学校図書館の充実を図る。 	<p>《市職員》</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校図書館を訪問し、学校図書担当職員と情報共有を図った。 資料に関することや、図書委員会での読み聞かせやビブリオバトル、POP作成についての指導を行った。 読書週間等でのブックトークや読み聞かせを図書室や教室で実施した。 <p>《指定管理者》</p> <p>石橋図書館・国分寺図書館スタッフが各地域の学校に貸出文庫として訪問した際に、学校関係者との情報共有をしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 図書館
③②	学校と連携し、職場体験や図書館見学の受け入れ	<ul style="list-style-type: none"> 職場体験や図書館見学を、年間通じて受け入れを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 職場体験、インターシップ事業、図書館見学は随時受け入れており、図書館での仕事や仕組みを知ることによって図書館への親しみをもち、就労への意識を高める機会を作っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 図書館
③③	ボランティア養成講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> 読み聞かせ等の講座を開催し、ボランティアの育成を実施していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 「紙芝居講座」（3館合同企画）、「読み聞かせボランティア講座」（国分寺）「読み語りボランティア体験講座」（南河内）を開催し、ボランティアの育成を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 図書館
③④	ボランティアの研修会等への参加	<ul style="list-style-type: none"> 県主催の研修会等の情報を提供していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 県主催のボランティア向けの研修会等のポスター・チラシを掲示・案内をして参加を促している。 <p>《市内での勉強会》</p> <ul style="list-style-type: none"> しもつけブックベリー(国分寺) 毎月第2金曜日に絵本や児童文学についての勉強会を開催 らこんて(南河内) 毎月第3土曜日に読み聞かせやブックトークの勉強会を開催 	<ul style="list-style-type: none"> 図書館

③⑤	「※子どもゆめ基金」等の情報提供	・子どもの読書活動を支援する助成制度の情報を提供していく。	・チラシ・冊子・ポスターの配布・掲示等の情報提供を実施。 ・しもつけブックベリー(国分寺)が、子ども文庫助成(公益財団法人伊藤忠記念財団)による講演会を開催。 令和2年11/20「子どもの本のもつ力」 講師：清水眞砂子氏(児童文学者・翻訳家)	・図書館
③⑥	ボランティア交流会の開催	・ボランティア交流会を実施し、活動の充実を図る。	・毎年ボランティア交流会を実施している。 令和元年度 2/12 講座「読み聞かせ(高学年向け)」について 参加者 9団体 28名	・図書館
③⑦	優れた取り組みの紹介	・各図書館ボランティア団体の取り組みを紹介し、活動内容の周知を図っていく。	・図書館ホームページや図書館だより、ツイッター等でボランティア団体の取り組みを紹介し、各種活動の周知を図るとともに募集にも努めた。	・図書館
③⑧	広報やチラシ等による子ども読書活動の推進啓発	・各館での事業については、広報・ミニチラシ・ホームページやツイッターで周知し、啓発を行う。	・市広報誌・図書館だより・ホームページ・ツイッター、FMラジオ等による各事業や新着資料等の情報提供。 ・チラシを作成し、館内配布のほか、保育園や幼稚園、小学校への配布。	・図書館
③⑨	「子ども読書の日」や「子どもの読書週間」関連事業の実施	・各館で関連行事を実施していく。	・「子ども読書の日」や「子どもの読書週間」にあわせ、子どもまつりの開催や読書ラリー、おはなし会等の関連事業を3館合同で実施。	・図書館
④⑩	各種情報の収集提供、図書館機能の充実	・県内の各種情報を収集提供し、読書活動の啓発を行う。	・下野市内外の地域資料の収集や、各種イベント情報の周知に努めている。	・図書館

.....

※子どもゆめ基金

子どもゆめ基金助成金。民間団体が行う子どもの読書活動の振興を図る活動等への国の助成金。基金は独立行政法人国立青少年教育振興機構に設置されている。

(2) アンケート結果に見る下野市の子ども読書活動について

①家庭の状況

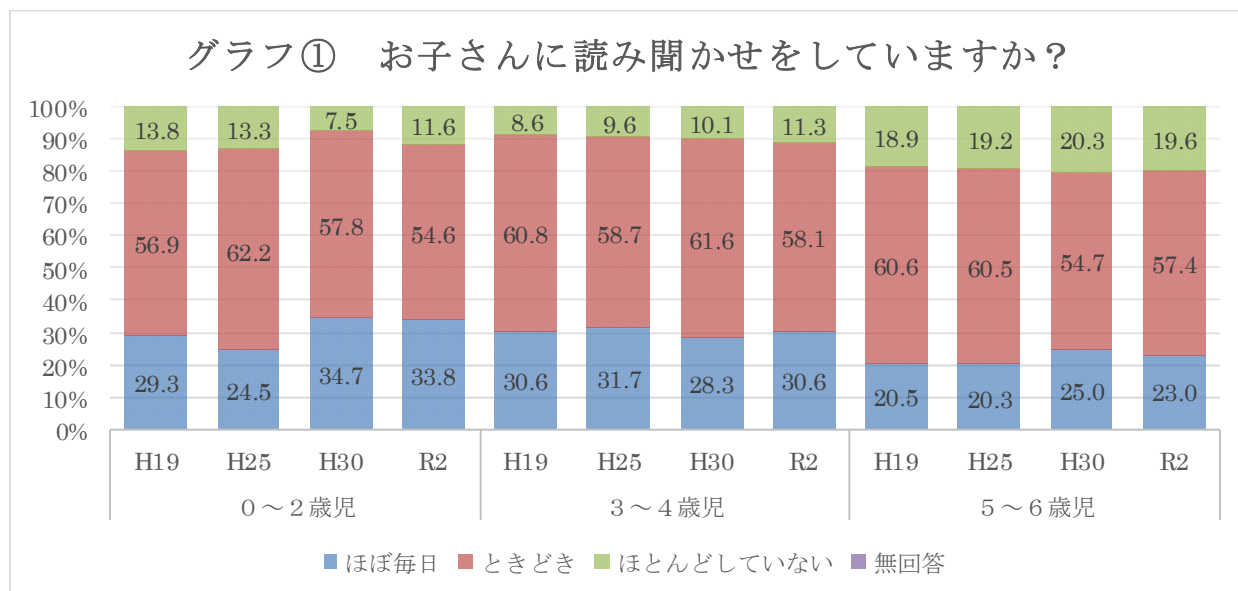
ここでは令和2年6月25日から7月9日にかけて実施したアンケートの結果を、平成19年、平成25年、平成30年と比較して表示しました。

◎アンケートの対象：市内の0歳から6歳の幼稚園・保育園児の保護者

グリム保育園・こがねい保育園・しば保育園・吉田保育園・わかくさ保育園・あおば保育園・わかば保育園・薬師寺保育園、第二薬師寺幼稚園・むつみこども園・愛泉幼稚園・第二愛泉幼稚園・薬師寺幼稚園・野ばら幼稚園・石橋幼稚園

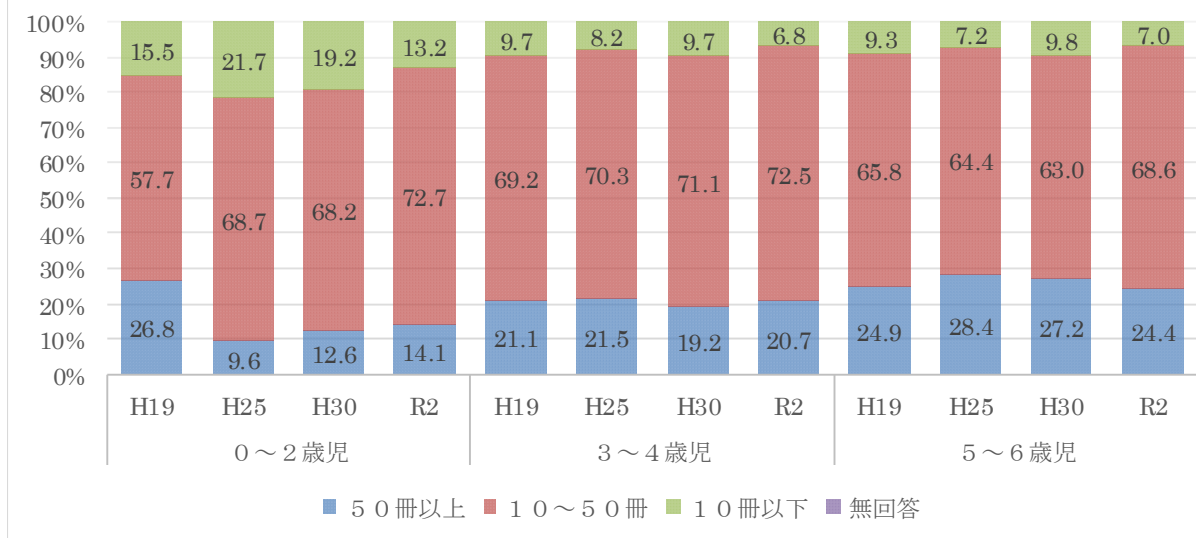
令和2年の対象者数及び回収数：0～2歳児（432名）・3～4歳児（690名）・5～6歳児（488名）計1,610名、配布数:2,065枚、回収率78.0% ※詳細については参考資料参照

◎アンケート結果分析



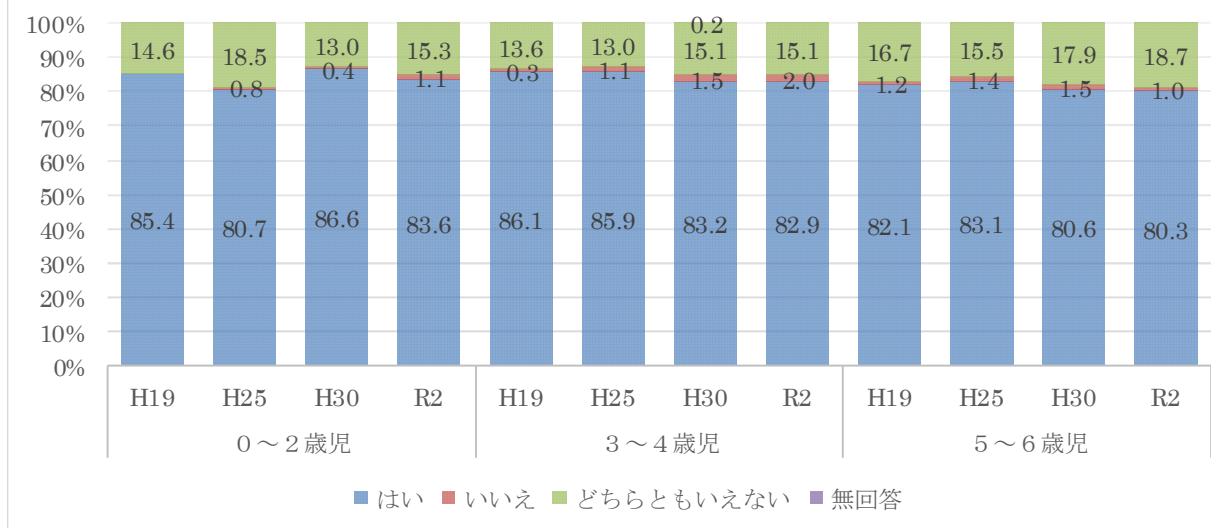
各年齢層ともに「ほぼ毎日」「ときどき」を併せると、8割以上の保護者が読み聞かせを実施している。

グラフ② 家にある子どもの本の本数は？

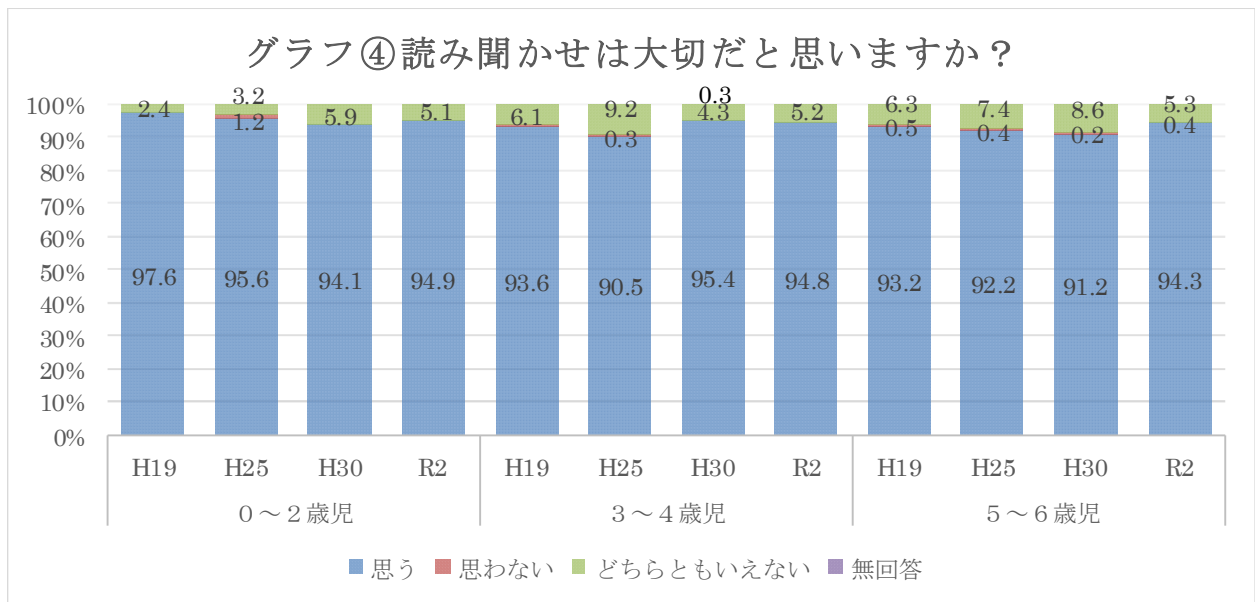


各年齢層ともに家にある子どもの本の本数が、前回より「10冊以下」の割合が減少し、「10～50冊」の割合が増加している。

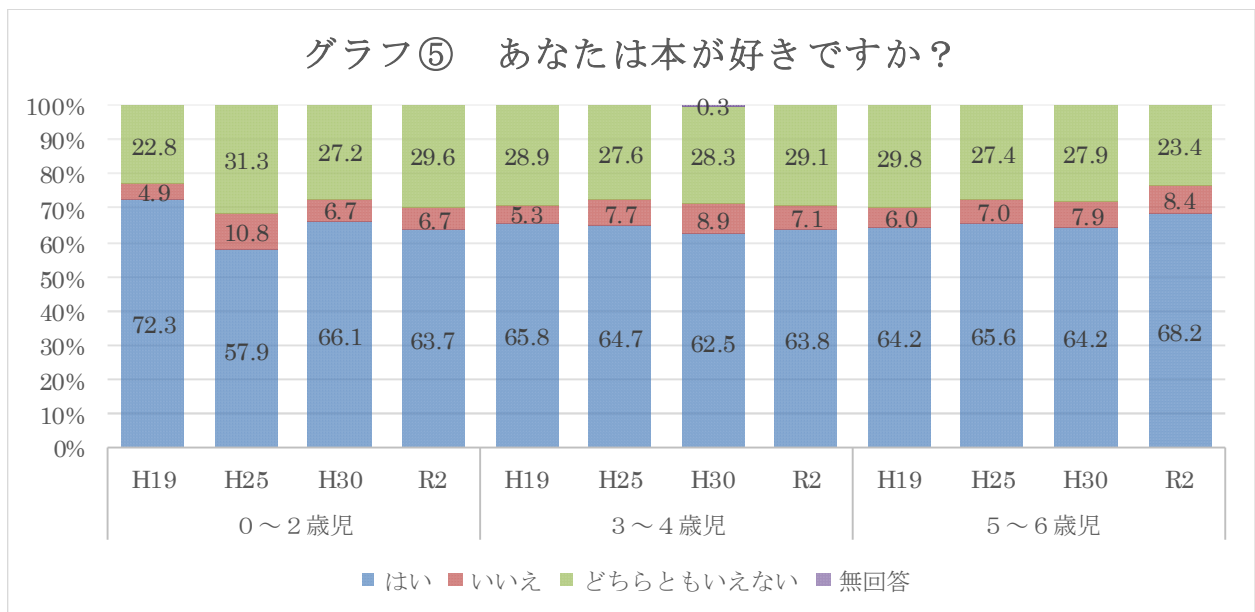
グラフ③ お子さんは本が好きですか？



前回までの結果とほぼ同程度の割合を示し、4回の調査全てで8割以上が「はい」と答えている。

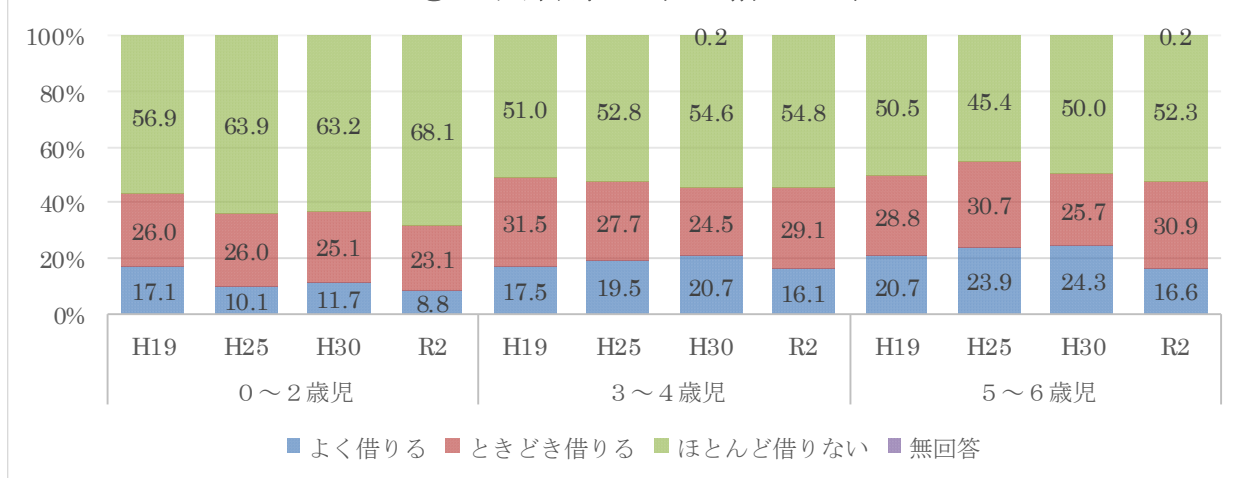


前回までの結果とほぼ同程度の割合を示し、4回の調査全てで9割以上が「大切だ」と答えている。



前回の結果とほぼ同程度の割合を示している。

グラフ⑥ 図書館で本を借りますか？



前回の結果より、3～4歳児では、「よく借りる」が約5%減少し、反対に「ときどき借りる」が約5%増加している。5～6歳児では、「よく借りる」が約8%減少し、反対に「ときどき借りる」が約5%増加している。

前回までと同様に年齢が上がるにしたがって利用率が高まる傾向にある。



②小中学校における読書活動の状況

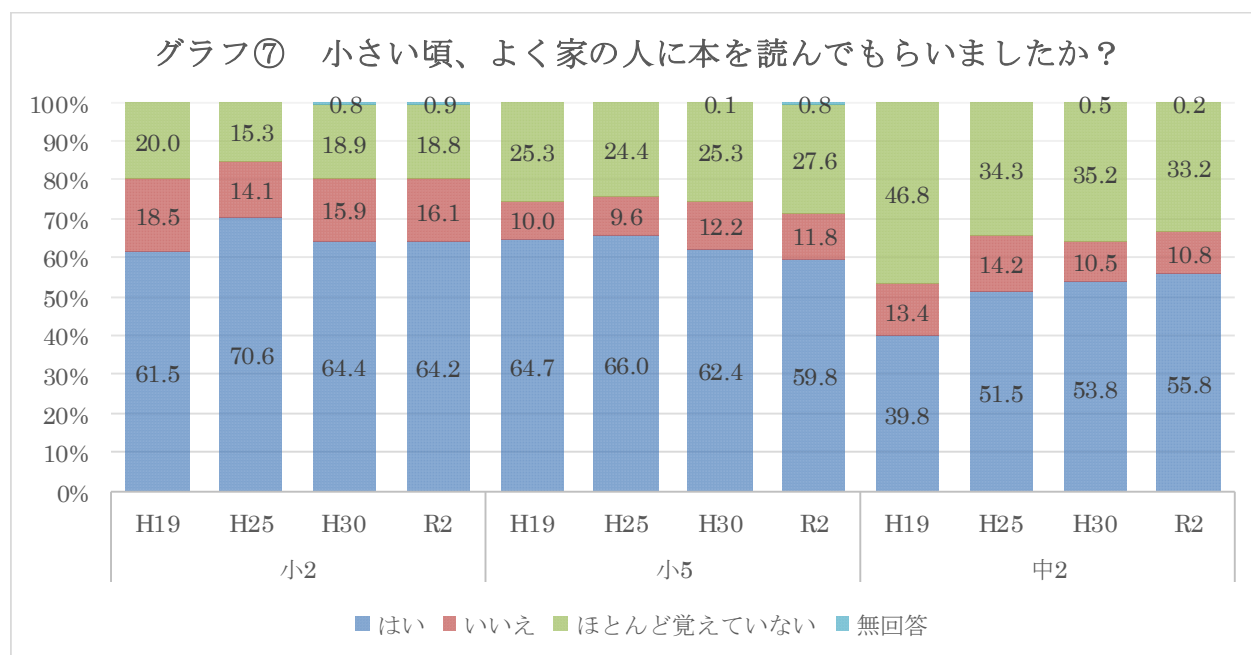
ここでは令和2年6月25日から7月9日にかけて実施したアンケートの結果を、平成19年、平成25年、平成30年と比較して表示しました。

◎アンケートの対象：薬師寺小・吉田東小・吉田西小・祇園小・緑小・石橋小・古山小・細谷小・石橋北小・国分寺小・国分寺東小、南河内中・南河内第二中・石橋中・国分寺中
令和2年の対象者数及び回収数：小学2年生（467名）・小学5年生（532名）、小学生計999名、配布数1,060枚、回収率94.2%

中学2年生（452名）、配布数521枚、回収率86.7%

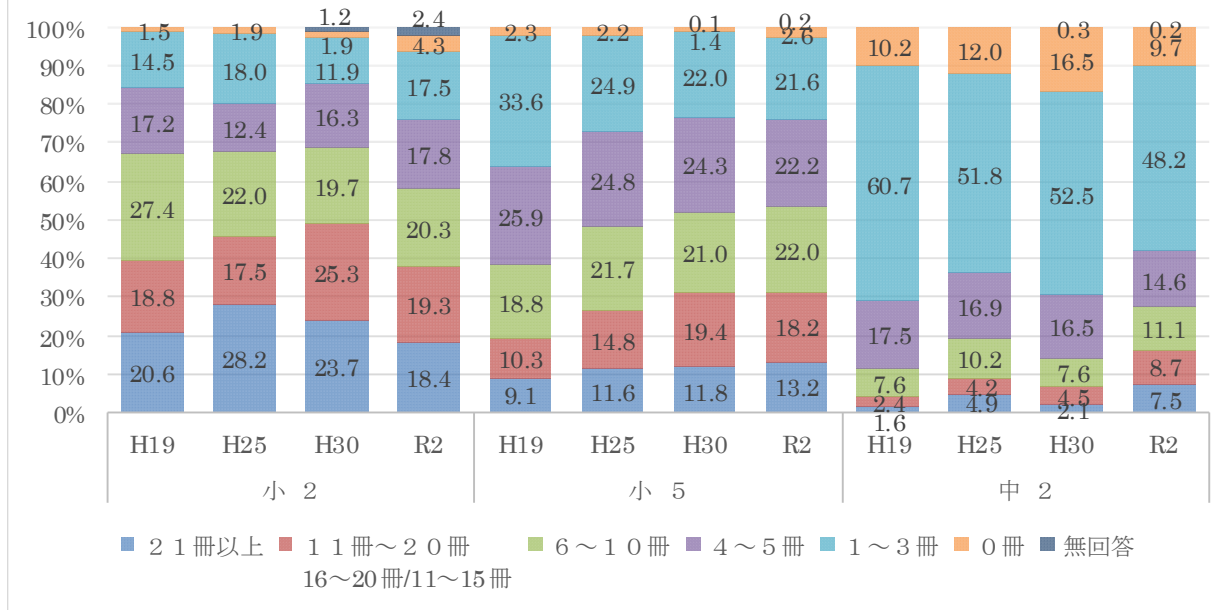
※詳細については、参考資料参照

◎アンケート結果分析



前回の結果とほぼ同程度の割合を示している。

グラフ⑧ 1か月間にどのくらい本を読みますか？
(電子書籍を含む)

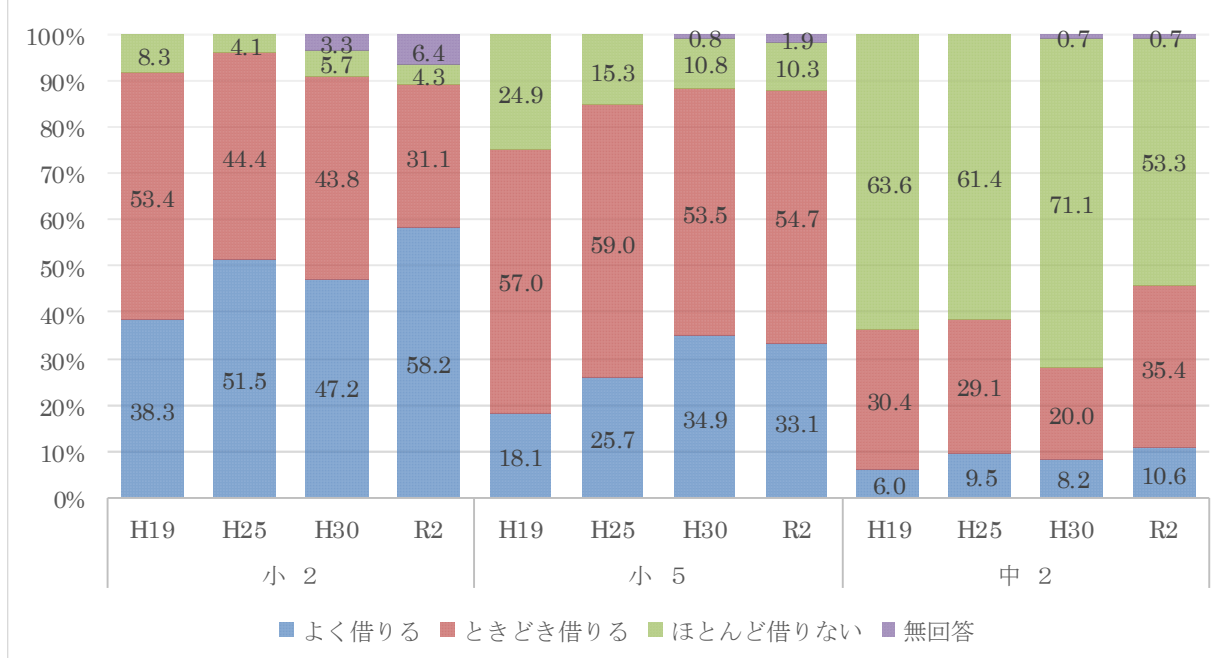


小学2年生では、前回の結果より、「1～3冊」の割合が増加し「11～20冊」「21冊以上」の割合が減少している。

小学5年生では、前回の結果とほぼ同程度の割合を示している。

中学2年生では、前回の結果より、「0冊」「1～3冊」の割合が減少し、「11～20冊」「21冊以上」が増加している。

グラフ⑨ あなたは、学校図書室で本を借りますか？

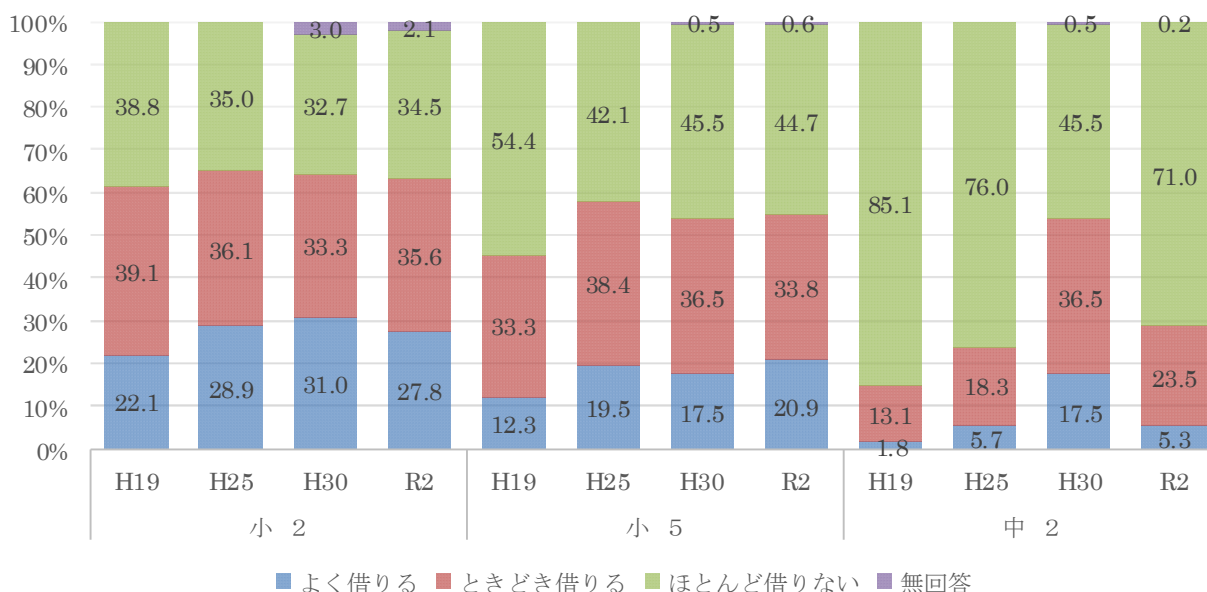


小学2年生では、「ときどき借りる」が年々減少し「よく借りる」が増加傾向。

小学5年生では、前回の結果とほぼ同程度の割合を示している。

中学2年生では、前回の結果より、「ほとんど借りない」が約18%減少し、「ときどき借りる」が約15%増加している。

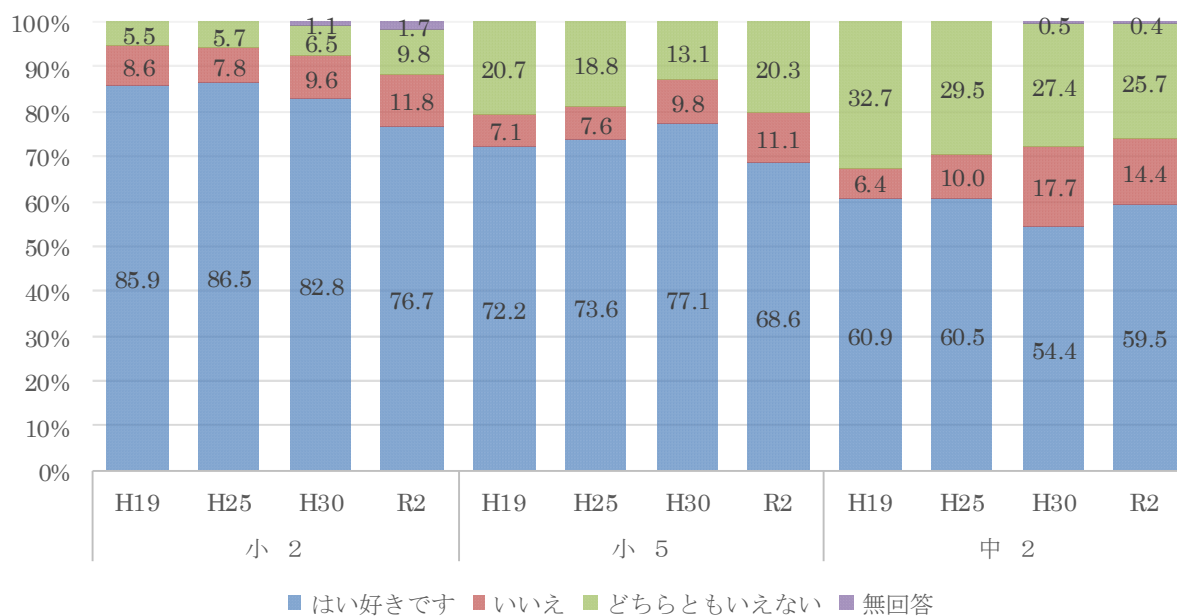
グラフ⑩ あなたは学校以外の図書館で本を借りますか？



小学2年生と小学5年生では、「よく借りる」「ときどき借りる」を合わせた結果は、前回とほぼ同程度の割合を示している。

中学2年生では、前回の結果より、「よく借りる」「ときどき借りる」を合わせた割合は約25%減少し、「ほとんど借りない」は約26%増加している。

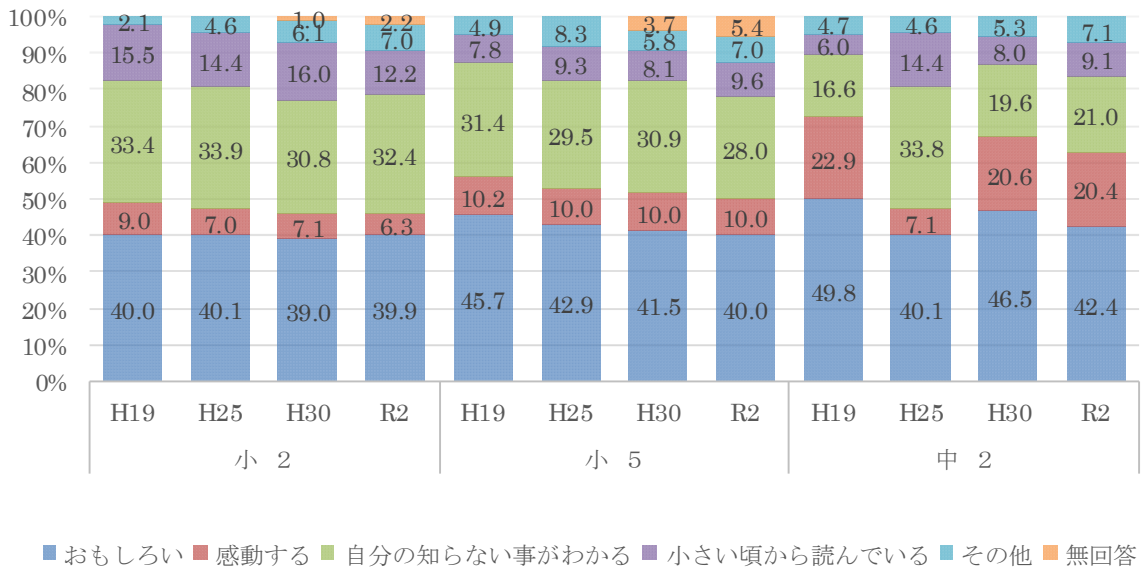
グラフ⑪ あなたは本が好きですか？



前回の結果より、「はい好きです」が小学2年生では約6%、小学5年生でも約9%減少している。

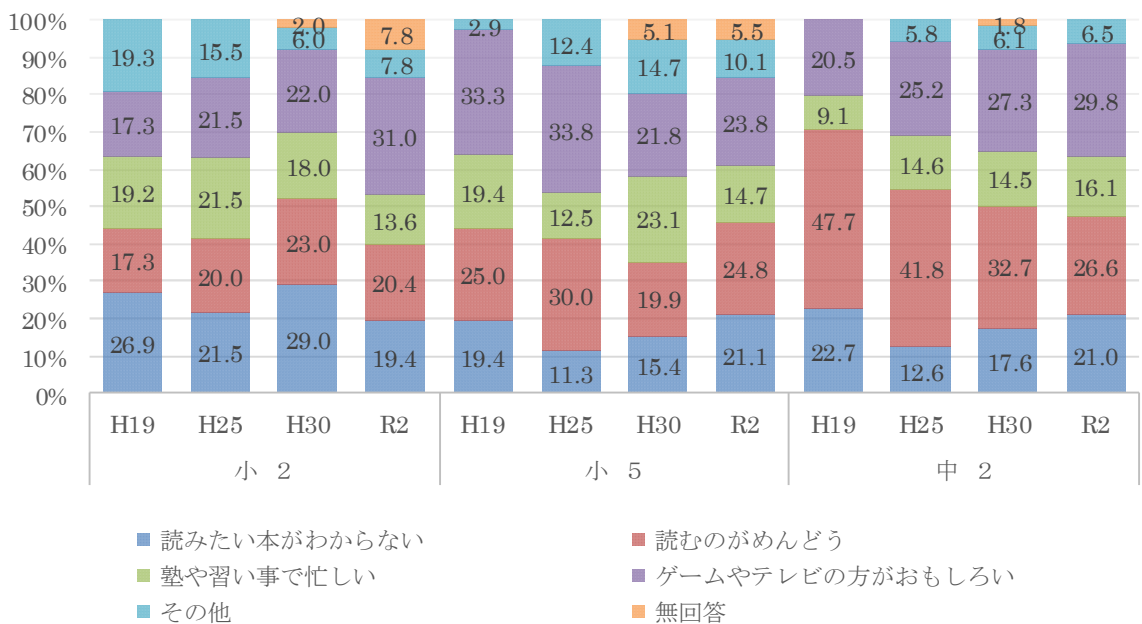
中学2年生では、前回の結果より、「はい好きです」が約5%増加している。

グラフ⑫ 本が好きな理由は何ですか？



小学生は、前回までと同様に「おもしろい」「自分の知らないことが分かる」が多い。中学生は、前回の結果とほぼ同程度の割合を示している。

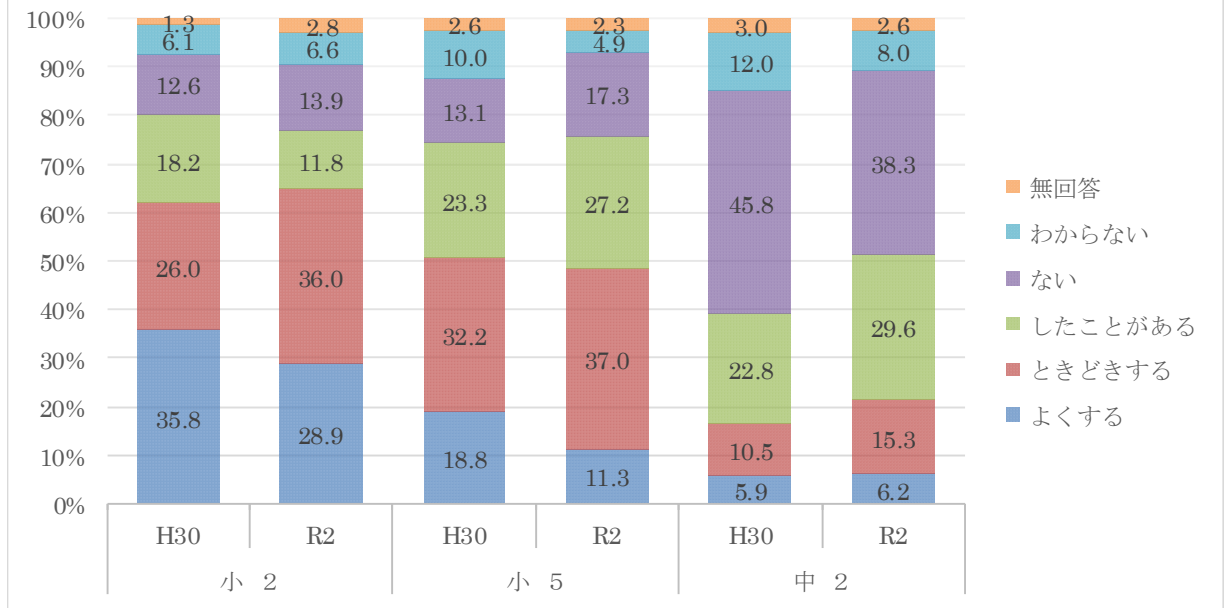
グラフ⑬ 本を読みたくない理由は何ですか？



全対象で、「読みたい本がわからない」「読むのが面倒」「ゲームやテレビの方がおもしろい」との回答が多く、中でも「ゲームやテレビの方がおもしろい」は年々増加し、小学2年生では約10%増加している。

その一方で、「読みたい本がわからない」が前回の結果より、小学2年生では約10%、小学5年生でも約6%減少している。また、「読むのが面倒」が小学5年生では約5%、中学2年生でも約6%減少している。

グラフ⑭ 「家読書(うちどく)」をしていますか？



小学2年生で、「よくする」「ときどきする」を合わせた割合は、約65%。
 小学5年生で、「よくする」「ときどきする」を合わせた割合は、約48%。
 中学2年生で、「よくする」「ときどきする」を合わせた割合は、約22%。
 前回と同様に、学年が上がるにしたがって「家読」をする割合下がっている。



③アンケート結果に見る現状と課題

【現状】

◎家庭における読書活動

保育園・幼稚園の保護者へのアンケート調査によると、読み聞かせの実施状況は前回までと同様、「ほぼ毎日」「ときどき」を合わせるとすべての年代で約80%を上回り、家にある子どもの本の数も、10～50冊が最も高い割合となっています。

「お子さんは本が好きですか？」という設問に対しては80%以上が「はい」と回答、「読み聞かせは大切だと思いますか？」という設問については90%以上が「大切」と回答し、読み聞かせや読書環境を整える大切さについて、多くの保護者が理解していることがうかがえます。

また、「あなたは本が好きですか？」という設問では「はい」が60%を上回り、「図書館で本を借りますか？」のという設問では「よく借りる」「ときどき借りる」を合わせると0～2歳児が31.9%、3～4歳児が45.2%、5～6歳児が47.5%と、年齢が上がるにしたがって借りる割合が高くなっています。

こうした結果から、子どもが本と出会い、読書の楽しさを体験するためには保護者によるきっかけづくりが大切であるといえます。

◎小中学校における読書活動

小学生・中学生へのアンケート調査によると、「小さい頃、よく家の人に本を読んでもらいましたか？」という設問に対しては、学年が上がるにしたがって「はい」の割合が低くなりますが、小学生の60%以上、中学生の50%以上が読み聞かせを受けたと回答しています。先述の家庭での読み聞かせ状況を裏付ける結果となっています。

「1か月間にどのくらいの本を読みますか？」という設問に対しては、1か月に本を1冊以上読む割合は、小学2年生95.7%、小学5年生97.4%、中学2年生90.3%となっており、中学生は調査開始以来、はじめて90%を超えました。このうち1か月間に読む冊数の割合が最も高いのは、小学2年生では6～10冊20.3%、小学5年生で4～5冊22.2%、中学2年生では1～3冊48.2%となっています。一方、1か月間に1冊も本を読まなかった児童生徒（不読者）の割合は、小学2年生は4.3%、小学5年生は2.6%、中学2年生は9.7%となっており、学年が上がるにしたがって読書冊数が減り、中学生になると不読率の割合も高くなっています。

「あなたは、学校図書館で本を借りますか？」及び「あなたは、学校以外の図書館で本を借りますか？」という設問に対しては、学校図書館、学校以外の図書館とも、学年が上がるにしたがって借りる割合が低くなっています。

「あなたは本が好きですか？」という設問に対しては、小学2年生の76.7%、小学5年生の68.6%、中学2年生の59.5%が、本が「好き」と回答しています。反対に「いいえ」との回答は、小学2年生の11.8%、小学5年生の11.1%、中学2年生の14.4%でした。

「本が好きな理由は何ですか？」という設問に対しては、小学生・中学生とも「おもしろ

ろい」が最も多く、次いで「自分の知らない事がわかる」でした。

「本を読みたくない理由は何ですか？」という設問に対しては、小学2年生と中学2年生は「ゲームやテレビの方がおもしろい」小学5年生は「読むのがめんどろ」が最も多く、次いで小学2年生と中学2年生は「読むのがめんどろ」小学5年生は「ゲームやテレビの方がおもしろい」でした。小・中学生ともに、ゲームやテレビ等、読書以外のことに時間を費やしている状況がうかがえます。

「家読(うちどく)をしていますか？」という設問に対しては、「よくする」「ときどきする」を合わせると小学2年生の64.9%、小学5年生の48.3%、中学2年生の21.5%が、「家読(うちどく)をする」と回答しています。

【課題】

これまで4つの基本方針にそって、子どもたちの読書推進のために家庭、地域、保育園・幼稚園、学校、図書館のそれぞれが活動をしてまいりました。その結果、多くの取組を実施し、令和2年時点での下野市の児童・生徒における1か月の読書量は、小学生については9.2冊と、前回とほぼ同じ結果でした。一方、中学生の読書量は、5.3冊と、前回より高い結果となりましたが、年齢を重ねるにつれ、読書活動以外のことへの興味・関心が増え、読書離れの傾向にあるといえます。

また、今回の調査に於いては新型コロナウイルス感染拡大防止による、学校の休校や図書館の臨時休館の影響があったことは否めません。

年齢が上がっても本や読書に興味・関心を持ち続けられるよう、子どもの発達段階に応じた読書習慣の定着に向け更なる読書活動の推進が求められています。子どもが1か月に1冊も読書をしない割合(読書の不読率)は、全国平均(令和元年)は小学生6.8%、中学生12.5%となっています。下野市の状況はアンケート結果によれば、国の調査時と1年の差はありますが、小学生3.5%、中学生9.7%となっており、全国平均よりも小学生・中学生とも不読率はよい結果となりました。これらは、子どもたちの多様な興味・関心に応える蔵書の充実に努めるため新着本の受け入れを増やしたことや、図書館と学校が連携・協力し、読書活動推進を図った成果だと考えられます。また、ボランティアによる小学校での定期的な読み聞かせなども、読書活動推進の重要な役割を果たしています。

しかしながら、小中学生の読書量の目標値に達成することができませんでした。このため、図書館司書と学校図書館担当職員・支援員が積極的に協議・情報交換を行い、図書館と学校の連携・協力をより一層深め、さらに家庭・地域とも連携し、読書活動の継続的な推進をしていく必要があります。

(3) 第三次計画の指標の達成状況（成果）

指標：1 か月の読書量の増加目標値を下記のように設定しました。

平成 30 年と比較して、小学生は読書量が減少してしまいました。しかし中学生は読書量が約 1.5 倍に増加しました。

対象	平成 19 年 実績	一次計画 目標値	平成 25 年 実績	二次計画 目標値	平成 30 年 実績	三次計画 目標値	令和 2 年 実績
小学生	6.8 冊	10.0 冊	8.0 冊	12.0 冊	10.0 冊	12.0 冊	9.2 冊
中学生	3.4 冊	4.0 冊	4.2 冊	6.0 冊	3.5 冊	6.0 冊	5.3 冊

《参考》栃木県・子どもの 1 か月の平均読書量

対象	平成 19 年	平成 24 年	平成 29 年	令和元年
小学生	4.87 冊	7.85 冊	8.92 冊	6.97 冊
中学生	2.38 冊	3.73 冊	4.78 冊	3.46 冊
高校生	1.42 冊	1.28 冊	1.54 冊	1.63 冊

《参考》公益社団法人全国学校図書館協議会読書調査による子どもの読書量

対象	平成 19 年	平成 24 年	平成 29 年	令和元年
小学生	9.4 冊	10.5 冊	11.1 冊	11.3 冊
中学生	3.4 冊	4.2 冊	4.5 冊	4.7 冊
高校生	1.6 冊	1.6 冊	1.5 冊	1.4 冊



こまろ
東の飛鳥イメージキャラクター

第3章 第四次計画の基本的な考え方

1. 計画の目的

本計画は国の第四次計画に準拠し「子どもが読書活動により、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていくことができるようにするための環境づくり」を目的として策定します。第四次計画では、4つの基本方針によって計画が効率的に推進できるように第三次計画を踏襲した施策体系としました。また、第三次計画の検証を踏まえ、具体的取組の見直しを行い、新たな事業を計画に追加することとしました。

【基本方針Ⅰ】家庭における子どもの読書活動の推進

1. 家庭での読書活動の推進（ブックスタート、家読等）
2. 家庭での読書の習慣付けの重要性の理解促進

【基本方針Ⅱ】保育園・幼稚園等における子どもの読書活動の推進

1. 幼稚園教育要領・保育所保育指針等に基づき、絵本や物語に親しむ活動の充実と環境の整備

【基本方針Ⅲ】学校等における子どもの読書活動の推進

1. 学習指導要領を踏まえた読書活動の推進
2. 読書習慣の形成、読書の機会の確保
3. 学校図書館活用の活性化

【基本方針Ⅳ】図書館・地域における子どもの読書活動の推進と普及啓発

1. 図書館資料、施設等の整備・充実
2. 図書館・地域における子どもや保護者を対象とした取組の企画・実施
3. 学校図書館やボランティア等との連携・協力
4. 普及啓発、広報活動の充実

2. 計画の推進の指標

計画推進の指標として次のような目標設定を行います。

① 子どもの1か月の読書量

図書館基本計画における基本目標「子どもの読書活動を推進する図書館」に基づき、市立図書館、学校、家庭が連携して子どもの読書環境づくりを図りましたが、第三次計画の目標を達成できなかったため、引き続き小学生は12冊、中学生は6冊に目標を設定しました。

子どもの1か月の読書量の増加目標

対象	平成19年 実績	平成25年 実績	平成30年 実績	三次計画 目標値	令和2年 実績	四次計画 目標値
小学生	6.8冊	8.0冊	10.0冊	12.0冊	9.2冊	12.0冊
中学生	3.4冊	4.2冊	3.5冊	6.0冊	5.3冊	6.0冊

市立図書館での児童書の貸出数の増加目標

対象	平成26年 実績	平成29年 実績	三次計画 目標値	令和2年 実績	四次計画 目標値
児童書の 個人貸出冊数	142,283冊	137,505冊	150,000冊	151,873冊	160,000冊
市内小中学校 等、関係団体へ の団体貸出冊数	23,790冊	24,244冊	30,000冊	20,137冊	30,000冊

② 不読者数の減少

国は計画推進のため、平成24年から令和4年の10年間で不読率の半減を目指しています。下野市でも第四次計画推進のため、不読者数の減少を目標とします。今回の調査において、国、県の令和元年の実績と比較すると、下野市の小学生は国、県の実績より良い結果となりました。中学生は、国の実績と同じで、県の実績より良い結果となることが明らかになりました。

※不読者…1か月に1冊も本を読まない人のこと

不読者数の減少目標

対象	平成 19 年 実績	平成 25 年 実績	平成 30 年 実績	三次計画 目標値	令和 2 年 実績	四次計画 目標値
小学生	2.3%	2.1%	1.6%	1.5%以下	3.5%	1.5%以下
中学生	10.2%	12.0%	16.5%	10.0%以下	9.7%	8.0%以下
高校生 (参考)	—	—	—	26.0%以下	—	26.0%以下

※高校生についてはアンケートを実施していないため、参考値として国と同じ指標を設定しました。

《参考》栃木県の不読者数の目標

対象	平成 24 年 実績	平成 29 年 実績	平成 30 年 実績	令和元年 実績	令和 5 年 目標値
小学 5 年生	9.8%	4.2%	7.0%	7.4%	2%以下
中学 2 年生	22.8%	11.9%	14.6%	16.1%	10%以下
高校 2 年生	59.5%	44.1%	43.8%	49.9%	30%以下

《参考》国の子ども読書活動推進計画（第三次基本計画）の不読者数の目標

対象	平成 24 年 実績	平成 29 年 実績	令和元年 実績	令和 4 年 目標値
小学生	4.5%	5.6%	6.8%	2.0%以下
中学生	16.4%	15.0%	12.5%	8.0%以下
高校生	53.2%	50.4%	55.3%	26.0%以下

3. 計画の対象と期間

本計画で対象とする「子ども」とは0歳から概ね18歳までの者とし、家庭・子育て支援センター・保育園・幼稚園・認定こども園・小中学校・学童保育・児童館・公民館・図書館・地域を対象として事業を推進します。

期間は令和3年度を初年度とし、令和7年度までの5年間を計画期間とします。

4. 計画の進捗状況の管理

計画の進行管理のため、図書館協議会で進捗状況の確認を行います。

第4章 子どもの読書活動推進のための具体的な取り組み

〔基本理念〕

子どもが読書活動により、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていくことができるようにするための環境づくり



図2 第四次計画の施策体系

基本方針	推進方策	施策番号	具体的方策
I. 家庭における子どもの読書活動の推進	1. 家庭での読書活動の推進 (ブックスタート、家読等)	①	ブックスタート事業を通じた家庭での読み聞かせの推進
		②	乳幼児健康診査での読み聞かせの実施と保護者への啓発
		③	家読(うちどく)の普及推進
	2. 家庭での読書の習慣付けの重要性の理解促進	④	図書館のホームページを活用した優良図書の情報提供
		⑤	家庭教育講座等での保護者への啓発
II. 保育園・幼稚園等における子どもの読書活動の推進	1. 幼稚園教育要領・保育所保育指針等に基づき、絵本や物語に親しむ活動の充実と環境の整備	⑥	定期的な読み聞かせ
		⑦	年中行事や日々の集団生活の中での啓発
		⑧	園だより等を活用し、保護者への啓発
		⑨	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用
		⑩	本の素晴らしさがわかる保護者向け講演会の開催
III. 学校等における子どもの読書活動の推進	1. 学習指導要領を踏まえた読書活動の推進	再掲⑨	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用
		⑪	学校図書館図書標準を基に蔵書の充実
	2. 読書習慣の形成、読書の機会の確保	⑫	本を活用した調べ学習の充実
		⑬	学校の特色を生かした読書指導・読書活動の実施
		⑭	ボランティアの活動場所の拡大
	3. 学校図書館活用の活性化	⑮	学校図書実務担当者・図書館職員との情報交換会の実施
		⑯	図書館と学校が連携した児童生徒のおすすめ本の紹介
		⑰	学校図書館の利用しやすい環境整備
		⑱	蔵書のデータベースの充実

基本方針	推進方策	施策番号	具体的方策
IV. 図書館・地域における子どもの読書活動の推進と普及啓発	1. 図書館資料, 施設等の整備・充実	⑱	子どもたちの読書のニーズに応じた優良図書の推薦・普及・充実
		⑳	団体貸出用図書の充実 (新規)
		㉑	点字絵本やLLブック、録音図書等の収集・提供 (新規)
		㉒	英語を中心とした外国語図書の収集・提供 (新規)
		㉓	県内図書館等の図書資料の相互貸借の実施
		㉔	図書館ごとに特色のある蔵書の収集・提供
		㉕	魅力ある親しみやすい図書館づくり
		㉖	司書の資質の向上
		㉗	図書館における安全安心の環境の整備 (新規)
	2. 図書館・地域における子どもや保護者を対象とした取組の企画・実施	再掲④	図書館のホームページを活用した優良図書の情報提供
		再掲⑨	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用
		再掲⑭	ボランティアの活動場所の拡大
		⑳	おはなし会の開催
		㉑	子ども司書体験講座の実施
		⑳	児童生徒の推薦本リストの作成・配布
	3. 学校図書館やボランティア等との連携・協力	再掲⑮	学校図書実務担当者・図書館職員との情報交換会の実施
		再掲⑯	図書館と学校が連携した児童生徒のおすすめ本の紹介
		⑳	学校図書館支援
		㉑	学校と連携し、職場体験や図書館見学の受け入れ
		㉒	ボランティア養成講座の開催
		㉓	ボランティア研修会等への参加
		㉔	「子どもゆめ基金」等の情報交換
		㉕	ボランティア交流会の開催
	4. 普及啓発、広報活動の充実	⑳	I C T等の活用による情報提供の充実 (拡充)
		㉑	優れた取り組みの紹介
		㉒	「子ども読書の日」や「子どもの読書週間」関連事業の実施
		㉓	各種情報の収集提供、図書館機能の充実

【基本方針Ⅰ】家庭における子どもの読書活動の推進

1. 家庭での読書活動の推進（ブックスタート、家読等）

施策番号	具体的方策	実施の意図	四次計画の取組	関係機関
①	ブックスタート事業を通じた家庭での読み聞かせの推進	【実施の意図】 ・保護者と赤ちゃんが心ふれあうひとときをもつことにより、絵本の楽しさを知ってもらう。	・早い時期から絵本にふれる楽しさを知ってもらうため、4か月児健康診査で、ブックスタート事業を継続していく。	・健康増進課
②	乳幼児健康診査での読み聞かせの実施と保護者への啓発	【実施の意図】 ・「絵本」を通じた親子のコミュニケーションを学ぶ。	・母子保健事業を通して、絵本の読み聞かせを継続していく。	・健康増進課
③	家読(うちどく)の普及推進	【実施の意図】 ・読書活動啓発のため、本を読む習慣を家庭に定着させる。	・子どもを中心に家族間でおすすめの本を紹介し合ったり、読んだ本について話し合ったりすること。 ・本を読む習慣を家庭に定着させる。	・図書館 ・小中学校

2. 家庭での読書の習慣付けの重要性の理解促進

施策番号	具体的方策	実施の意図	四次計画の取組	関係機関
④	図書館のホームページを活用した優良図書の情報提供	【実施の意図】 ・優良図書の情報提供	・優良図書の情報提供を実施していく。 ・「おすすめ図書ガイド」をホームページに掲載する。	・図書館
⑤	家庭教育講座等での保護者への啓発	【実施の意図】 ・読書の啓発	・幼児期からの読書習慣づけのために、講座の中に絵本紹介などを組み入れていく。 ・青少年講座などで、子どもと保護者に対して読書の意義、大切さを啓発していく。	・公民館

【基本方針Ⅱ】保育園・幼稚園等における子どもの読書活動の推進

1. 幼稚園教育要領・保育所保育指針等に基づき、絵本や物語に親しむ活動の充実と環境の整備

施策番号	具体的方策	実施の意図	四次計画の取組	関係機関
⑥	定期的な読み聞かせ	【実施の意図】 ・子どもが本に親しむ機会を増やす。	・園職員の読書活動の研修を通してより良い絵本の選び方、楽しみ方等の活用方法を学び、読み聞かせに活かす。 ・読み聞かせの機会をさらに増やすために、読み聞かせボランティアを各幼稚園・保育園に紹介する。	・幼稚園 ・保育園 ・認定こども園 ・図書館
⑦	年中行事や日々集団生活の中での啓発	【実施の意図】 ・子どもが本に触れる機会を増やす。	・年中行事の由来や楽しみ方についての読み聞かせを、継続していく。 ・絵本コーナー、読書コーナーで楽しく絵本に触れられるようにしていく。	・幼稚園 ・保育園 ・認定こども園
⑧	園だより等を活用し、保護者への啓発	【実施の意図】 ・保護者への啓発	・園だより等で絵本の紹介を継続していく。	・幼稚園 ・保育園 ・認定こども園
⑨	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用	【実施の意図】 ・子どもが本に触れる機会を増やす。	・リサイクル本の有効活用について周知を図り、引き続き実施していく。 ・団体貸出しの利用拡大を目指す。	・幼稚園 ・保育園 ・認定こども園 ・図書館
⑩	本の素晴らしさがわかる保護者向け講演会の開催	【実施の意図】 ・保護者への啓発	・図書館で実施する幼児向け、保護者向け事業を、各幼稚園・保育園に周知し、保護者への啓発を行う。	・幼稚園 ・保育園 ・認定こども園 ・図書館

【基本方針Ⅲ】学校等における子どもの読書活動の推進

1. 学習指導要領を踏まえた読書活動の推進
2. 読書習慣の形成, 読書の機会の確保
3. 学校図書館活用の活性化

施策番号	具体的方策	実施の意図	四次計画の取組	関係機関
⑨ 再掲	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用	【実施の意図】 ・子どもが本に触れる機会を増やす。	・リサイクル本の有効活用について周知を図り、引き続き実施していく。 ・団体貸出しの利用拡大を目指す。	・小中学校 ・図書館
⑪	学校図書館図書標準を基に蔵書を充実	【実施の意図】 ・読書環境の整備	・子どもたちの多様な興味・関心に応える図書の整備を推進し、計画的に蔵書の充実に努めていく。	・小中学校
⑫	本を活用した調べ学習の充実	【実施の意図】 ・本を使って自分で調べる楽しさを身に付ける。	・学校図書館の本を活用した調べ学習を継続して実施する。また、各教科に必要な図書を計画的に購入していく。	・小中学校
⑬	学校の特色を生かした読書指導・読書活動の実施	【実施の意図】 ・子どもが本に親しむ機会を増やす。	・学齢や各学校の状況に合わせて、子どもたちが自発的に読書活動ができる取組を継続していく。 ・学校での一斉読書活動の時間等を定期的に日常に位置付ける。 ・読書週間に合わせて、集団読書(学級ごとに同じ本を読み感想の交流をする)や、先生のオススメの本の紹介等の企画を実施。 ・ビブリオバトル等の実施。	・小中学校
⑭	ボランティアの活動場所の拡大	【実施の意図】 ・子どもが本に親しむ機会を増やす。	・読み聞かせについては継続的に活動を依頼し、小学校全学年での実施を目指す。 ・学校図書館の環境整備等、読み聞かせ以外のボランティアの活動拡大を目指す。	・小中学校 ・生涯学習情報センター
⑮	学校図書実務担当者・図書館職員との情報交換会の実施	【実施の意図】 ・連携して計画推進に取り組むため、図書館職員や読書活動推進に関する情報交換会を行う。	・意見交換会や研修会を定期的に実施する。 ・図書館からのおすすめ本のリスト等を児童生徒へ周知する。	・小中学校 ・図書館

⑩⑥	図書館と学校が連携した児童生徒のおすすめ本の紹介	【実施の意図】 ・自分の読んだ本を紹介することで、本に対する愛着を養う。	・図書館事業である児童生徒の「私の推薦する本」に提出する作品数の増加を目指す。	・小中学校 ・図書館
⑩⑦	学校図書館の利用しやすい環境整備	【実施の意図】 ・読書環境の整備	・子どもの読書を推進するために、各学校の状況に応じて、学校図書館の環境整備を実施する。	・小中学校
⑩⑧	蔵書のデータベースの充実	【実施の意図】 ・読書環境の整備	・今後も継続して実施していく。	・小中学校



【基本方針Ⅳ】図書館・地域における子どもの読書活動の推進と普及啓発

1. 図書館資料、施設等の整備・充実

施策番号	具体的方策	実施の意図/実施状況	四次計画の取組	関係機関
⑱	子どもたちの読書のニーズに応じた優良図書の推奨・普及・充実	【実施の意図】 ・子どもが本に触れる機会を増やす。	・子どもたちのニーズの把握に努め、優良図書の充実を図る。 ・青少年読書感想文の課題図書・栃木県優良推薦図書、教科書に掲載されている本、図書館からのおすすめの本の紹介や展示をするほか、読み聞かせ等にも活用し、優良図書の推奨・普及を進めて行く	・図書館
⑳	団体貸出用図書の充実	【実施の意図】 ・子どもが本に触れる機会を増やす。 【新規】	・調べ学習に役立つ図書や優良図書など、団体貸出用図書の充実を図る。	・図書館
㉑	点字絵本や※ ¹ LLブック、※ ² 録音図書等の収集・提供	【実施の意図】 ・子どもが本に触れる機会を増やす。 【新規】	・ハンディキャップサービスとして、点字や録音図書の収集・提供を行っていく。	・図書館
㉒	英語を中心とした外国語図書の収集・提供	【実施の意図】 ・子どもが本に触れる機会を増やす。 【新規】	・外国語で書かれた絵本や物語などの収集・提供を行っていく。	・図書館
㉓	県内図書館等の図書資料の相互貸借の実施	【実施の意図】 ・子どもが本に触れる機会を増やす。	・県内図書館の相互貸借を活用し、資料提供を行っていく。 ・リクエストサービスについて周知し、子どもの利用増加を目指す。	・図書館
㉔	図書館ごとに特色のある蔵書の収集	【実施の意図】 ・子どものニーズに合った蔵書の導入。	・全館で優良な児童書の拡充に努めるとともに、引き続き各館で特色のある蔵書に取り組む。 南河内館…他の2館よりも児童書の蔵書量を豊富にする。 石橋館…グリム童話に関する児童書の蔵書を拡充する。 国分寺館…※ ³ YA資料の蔵書を充実する。	・図書館
㉕	魅力ある親しみやすい図書館づくり	【実施の意図】 ・子どもに図書館に対する親しみを持ってもらうため。	・ぬいぐるみのおとまり会、調べる学習講座等、子ども向け事業を実施していく。	・図書館

②⑥	司書の資質の向上	【実施の意図】 ・計画推進のための司書の資質向上	・栃木県立図書館をはじめ、公共図書館協会での研修会への参加をし、司書の資質の向上に努める。	・図書館
②⑦	図書館における安全安心の環境の整備	【実施の意図】 ・安心して図書館を利用できる環境の整備 【新規】	・検温器の設置 ・図書除菌機の設置	・生涯学習文化課 ・図書館

2. 図書館・地域における子どもや保護者を対象とした取組の企画・実施

施策番号	具体的方策	実施の意図/実施状況	四次計画の取組	関係機関
④ 再掲	図書館のホームページを活用した優良図書の情報提供	【実施の意図】 ・優良図書の情報提供	・優良図書の定期的な紹介や学校の長期休暇(夏・冬)前に児童生徒を対象とした図書情報の提供を実施していく。 ・「おすすめ図書ガイド」をホームページに掲載する。	・図書館
⑨ 再掲	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用	【実施の意図】 ・子どもが本に触れる機会を増やす。	・団体貸出しとリサイクル本の幼稚園・保育園、小中学校、公民館、児童館等での有効活用について、引き続き実施し、周知に努める。	・図書館 ・幼稚園 ・保育園 ・認定こども園 ・児童館 ・学童保育室 ・小中学校 ・公民館

※1 LLブック

「LL」はスウェーデン語の Lättläst (やさしく読みやすい本) の略。
読むことが難しい方向けに作られた、写真や絵、絵文字、短い言葉等で構成された本。

※2 録音図書

図書をそのままの状態では読めない、あるいは読みにくい方のために、1冊の図書を初めから終わりまで、できる限り忠実に音声にした(音訳)CD等のこと。

※3 YA(ヤングアダルト)

中学・高校生世代を指す。図書館では、10代向け図書資料の提供サービスとして、ヤングアダルトコーナーを設け、資料を提供している。

⑭ 再掲	ボランティアの活動場所の拡大	【実施の意図】 ・子どもが本に親しむ機会を増やす。	・図書館・地域での読み聞かせなど、ボランティアの活動拡大を目指す。 ・学校図書館の環境整備等、読み聞かせ以外のボランティアの活動拡大を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館 ・幼稚園 ・保育園 ・認定こども園 ・児童館 ・学童保育室 ・子育て支援センター ・小中学校 ・公民館 ・生涯学習情報センター
⑳	おはなし会の開催	【実施の意図】 ・子どもが本に親しむ機会を増やす。	・こわいおはなし会、クリスマス会等の特別なおはなし会の開催も含め、引き続き実施していく。	・図書館
㉑	子ども司書体験講座の実施	【実施の意図】 ・子どもが本や図書館に親しむ機会を増やす	・図書館の仕事を体験することにより、本や読書に興味を持ってもらい、図書館利用の促進を図る。	・図書館
㉓	児童生徒への推薦本リストの作成・配布	【実施の意図】 ・読書活動の啓発のために推薦本リストを作成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアと図書館が協働で推薦リストを作成し、配布を行う。 年度…乳幼児向け R3 年度…YA (ヤングアダルト) 向け R4 年度…乳幼児向け R5 年度…小学校低学年向け R6 年度…小学校高学年向け R7 年度…YA (ヤングアダルト) 向け ・新着本、おすすめ本のリストを作成し、学校へ配布し周知を図る。 ・教科書に掲載されている本の受入れ、展示を行う。 	・図書館



3. 学校図書館やボランティア等との連携・協力

施策番号	具体的方策	実施の意図/実施状況	四次計画の取組	関係機関
⑮ 再掲	学校図書実務担当者・図書館職員との情報交換会の実施	【実施の意図】 ・連携して計画推進に取り組むため、学校図書教諭や読書活動推進に関する情報交換会を行う。	・意見交換会や研修会を定期的に実施する。	・図書館 ・小中学校
⑯ 再掲	図書館と学校が連携した児童生徒のおすすめ本の紹介	【実施の意図】 ・自分の読んだ本を紹介することで、本に対する愛着を養う。	・図書館事業の児童生徒の「私の推薦する本」を学校と連携して行い、読書活動を推進する取組を実施していく。	・図書館 ・小中学校
⑳	学校図書館支援	【実施の意図】 ・学校図書館担当職員と市立図書館職員が連携して学校図書館の充実を図る。	・学校図書館を訪問し、学校図書館担当職員と情報交換を行い、学校図書館の充実を図る。	・図書館 ・小中学校
㉑	学校と連携し、職場体験や図書館見学の受け入れ	【実施の意図】 ・職場体験や見学会を実施することで図書館に親しみを持ってもらう。	・職場体験や図書館見学を、年間通じて受け入れを行う。	・図書館 ・小中学校
㉒	ボランティア養成講座の開催	【実施の意図】 ・子どもの読書活動推進に関わるボランティアの育成。	・読み聞かせ等の講座を開催し、ボランティアの育成を実施していく。	・図書館
㉓	ボランティアの研修会等への参加	【実施の意図】 ・スキルアップのためにボランティアへ学習の機会を提供する。	・県主催の研修会等の情報を提供していく。	・図書館
㉔	「子どもゆめ基金」等の情報提供	【実施の意図】 ・助成金「子どもゆめ基金」(独立行政法人国立青少年教育振興機構)の情報提供を行い、活動の活性化を支援する。	・子どもの読書活動を支援する助成制度の情報を提供していく。	・図書館
㉕	ボランティア交流会の開催	【実施の意図】 ・活動の充実を図るため情報交換を実施する。将来的には連絡協議会の結成を目指す。	・ボランティア交流会を実施し、活動の充実を図る。	・図書館

4. 普及啓発、広報活動の充実

施策番号	具体的方策	実施の意図/実施状況	四次計画の取組	関係機関
③⑦	ICT等の活用による情報提供の充実	【実施の意図】 ・図書館の利用案内や行事、優良図書等、読書活動に必要な情報を発信していく。 【拡充】	・優良図書やおはなし会、講座等のお知らせについてホームページやツイッターで情報発信をしていく。 ・インターネットに接続できる*Wi-Fi環境の導入を検討します	・図書館
③⑧	優れた取り組みの紹介	【実施の意図】 ・子どもの読書活動の推進に寄与する個人や団体を紹介し、活動の活性化を促す。	・各図書館ボランティア団体の取組みを紹介し、活動内容の周知を図っていく。	・図書館
③⑨	「子ども読書の日」や「子どもの読書週間」関連事業の実施	【実施の意図】 ・国の事業と関連して読書活動の啓発を行う。	・各館で関連行事を実施していく。	・図書館
④⑩	各種情報の収集提供、図書館機能の充実	【実施の意図】 ・本計画の周知と読書活動の啓発を行うため、読書活動に必要な情報を発信していく。	・各館での各種情報については、広報・ミニチラシ・ホームページやツイッター、FM ラジオ等で周知し、啓発を行う。 ・県内の各種情報を収集提供し、読書活動の啓発を行う。	・図書館



※Wi-Fi(ワイファイ)環境

無線LANの規格のひとつ。タブレットやスマートフォン等が、無線の電波でネットワークに接続できる環境のこと

《参考資料》

◎アンケート及び調査結果……………	44
◎下野市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱……………	56
◎下野市子ども読書活動推進計画策定委員会名簿……………	59
◎下野市子ども読書活動推進計画策定委員会専門部会名簿……………	60
◎子どもの読書活動の推進に関する法律……………	61
◎国・第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」の概要……………	64

◎アンケート

下野市子どもの読書活動推進に関するアンケート

対象：保育園・幼稚園・認定子ども園の保護者

該当する番号1つに○をつけてください

1. お子さんの年齢は？
①0～2歳児 ②3～4歳児 ③5～6歳児
2. お子さんに読み聞かせをしていますか？
①ほぼ毎日 ②ときどき ③ほとんどしていない
3. 家にある子どもの本の数は？
①10冊以下 ②10～50冊 ③50冊以上
4. お子さんは本が好きですか？
①はい ②いいえ ③どちらともいえない
5. 読み聞かせは大切だと思いますか？
①思う ②思わない ③どちらともいえない
6. あなたは本が好きですか？
①はい ②いいえ ③どちらともいえない
7. 図書館で本を借りますか？
①よく借りる ②ときどき借りる ③ほとんど借りない

《子どもの読書活動推進についてご意見がございましたら、お書きください。》

ご協力ありがとうございました。このアンケートは、「下野市子どもの読書活動推進計画（第四次）」の策定に役立たせていただきます。

【問い合わせ先】 下野市生涯学習文化課石橋図書館（TEL0285-32-6813）

下野市子どもの書活動推進に関するアンケート結果

対象：0歳～6歳の乳幼児を持つ保護者

実施日：令和2年6月25日～7月9日

■アンケート回収率

回収数	1,610	回収率 78.0%
配布数	2,065	

1. お子さんの年齢は？ (単位：%)

年次	0～2歳児	3～4歳児	5～6歳児	合計
H19	123	360	430	913
H25	249	625	489	1,363
H30	239	584	408	1,231
R2	432	690	488	1,610

2. お子さんに読み聞かせをしていますか？ (単位：%)

年齢	年次	①ほぼ毎日	②ときどき	③ほとんどしていない	無回答	合計
0～2歳児	H19	29.3	56.9	13.8		100.0
	H25	24.5	62.2	13.3		100.0
	H30	34.7	57.8	7.5	0.0	100.0
	R2	33.8	54.6	11.6	0.0	100.0
3～4歳児	H19	30.6	60.8	8.6		100.0
	H25	31.7	58.7	9.6		100.0
	H30	28.3	61.6	10.1	0.0	100.0
	R2	30.6	58.1	11.3	0.0	100.0
5～6歳児	H19	20.5	60.6	18.9		100.0
	H25	20.3	60.5	19.2		100.0
	H30	25.0	54.7	20.3	0.0	100.0
	R2	23.0	57.4	19.6	0.0	100.0

3. 家にある子どもの本の数は？ (単位：%)

年齢	年次	50冊以上	10～50冊	10冊以下	無回答	合計
0～2歳児	H19	26.8	57.7	15.5		100.0
	H25	9.6	68.7	21.7		100.0
	H30	12.6	68.2	19.2	0.0	100.0
	R2	14.1	72.7	13.2	0.0	100.0
3～4歳児	H19	21.1	69.2	9.7		100.0
	H25	21.5	70.3	8.2		100.0
	H30	19.2	71.1	9.7	0.0	100.0
	R2	20.7	72.5	6.8	0.0	100.0
5～6歳児	H19	24.9	65.8	9.3		100.0
	H25	28.4	64.4	7.2		100.0
	H30	27.2	63.0	9.8	0.0	100.0
	R2	24.4	68.6	7.0	0.0	100.0

4. お子さんは本が好きですか？

(単位：%)

年齢	年次	①はい	②いいえ	③どちらとも いえない	無回答	合計
0～2歳児	H19	85.4	0.0	14.6		100.0
	H25	80.7	0.8	18.5		100.0
	H30	86.6	0.4	13.0	0.0	100.0
	R2	83.6	1.1	15.3	0.0	100.0
3～4歳児	H19	86.1	0.3	13.6		100.0
	H25	85.9	1.1	13.0		100.0
	H30	83.2	1.5	15.1	0.2	100.0
	R2	82.9	2.0	15.1	0.0	100.0
5～6歳児	H19	82.1	1.2	16.7		100.0
	H25	83.1	1.4	15.5		100.0
	H30	80.6	1.5	17.9	0.0	100.0
	R2	80.3	1.0	18.7	0.0	100.0

5. 読み聞かせは大切だと思いますか？

(単位：%)

年齢	年次	①思う	②思わない	③どちらとも いえない	無回答	合計
0～2歳児	H19	97.6	0.0	2.4		100.0
	H25	95.6	1.2	3.2		100.0
	H30	94.1	0.0	5.9	0.0	100.0
	R2	94.9	0.0	5.1	0.0	100.0
3～4歳児	H19	93.6	0.3	6.1		100.0
	H25	90.5	0.3	9.2		100.0
	H30	95.4	0.0	4.3	0.3	100.0
	R2	94.8	0.0	5.2	0.0	100.0
5～6歳児	H19	93.2	0.5	6.3		100.0
	H25	92.2	0.4	7.4		100.0
	H30	91.2	0.2	8.6	0.0	100.0
	R2	94.3	0.4	5.3	0.0	100.0

6. あなたは本が好きですか？

(単位:%)

年齢	年次	①はい	②いいえ	③どちらとも いえない	無回答	合計
0～2歳児	H19	72.3	4.9	22.8		100.0
	H25	57.9	10.8	31.3		100.0
	H30	66.1	6.7	27.2	0.0	100.0
	R2	63.7	6.7	29.6	0.0	100.0
3～4歳児	H19	65.8	5.3	28.9		100.0
	H25	64.7	7.7	27.6		100.0
	H30	62.5	8.9	28.3	0.3	100.0
	R2	63.8	7.1	29.1	0.0	100.0
5～6歳児	H19	64.2	6.0	29.8		100.0
	H25	65.6	7.0	27.4		100.0
	H30	64.2	7.9	27.9	0.0	100.0
	R2	68.2	8.4	23.4	0.0	100.0

7. 図書館で本を借りますか？

(単位:%)

年齢	年次	①よく借りる	②ときどき 借りる	③ほとんど 借りない	無回答	合計
0～2歳児	H19	17.1	26.0	56.9		100.0
	H25	10.1	26.0	63.9		100.0
	H30	11.7	25.1	63.2	0.0	100.0
	R2	8.8	23.1	68.1	0.0	100.0
3～4歳児	H19	17.5	31.5	51.0		100.0
	H25	19.5	27.7	52.8		100.0
	H30	20.7	24.5	54.6	0.2	100.0
	R2	16.1	29.1	54.8	0.0	100.0
5～6歳児	H19	20.7	28.8	50.5		100.0
	H25	23.9	30.7	45.4		100.0
	H30	24.3	25.7	50.0	0.0	100.0
	R2	16.6	30.9	52.3	0.2	100.0

下野市子どもの読書活動に関するアンケート

対象：小学校2年生及び5年生

あてはまる番号1つに○をつけてください

1. 小さいころ、よく家の人に本を読んでもらいましたか？
①はい ②いいえ ③ほとんどおぼえていない
2. 1か月間にどのくらい本を読みますか？（タブレットやスマホで読める本も入れる）
①0冊(さつ) ②1～3冊 ③4～5冊 ④6～10冊
⑤11冊～15冊 ⑥16冊～20冊 ⑦21冊以上
3. あなたは、学校図書室で本をかりますか？
①よくかりる ②ときどきかりる ③ほとんどかりない
4. あなたは、学校いがいの図書館で本をかりますか？
①よくかりる ②ときどきかりる ③ほとんどかりない
5. あなたは本が好きですか？
①はい ②いいえ ③どちらともいえない

※ 5の質問で、①と答えた人は6番を、②と答えた人は7番の質問に答えてください。

6. 本が好きな理由は何ですか？（2つえらんで○をつけてください）
①おもしろい ②感動する ③自分の知らないことがわかる
④小さいときから読んでいる ⑤その他
7. 本を読みたくない理由は何ですか？（2つえらんで○をつけてください）
①読みたい本がわからない ②読むのがめんどろ
③じゅくや習い事でいそがしい ④ゲームやテレビの方がおもしろい
⑤その他
8. 本が好きになった（読まなくなった）きっかけがあれば教えてください
9. 「※家読(うちどく)」をしていますか？
①よくする ②ときどきする ③したことがある
④ない ⑤わからない

※家読(うちどく)・・・おうちの人といっしょに本を読んだり、おすすめの本や読んだ本について話しあうこと。

ご協力ありがとうございました。このアンケートは、「下野市子どもの読書活動推進計画（第四次）」の

策定に役立たせていただきます。

【問い合わせ先】下野市生涯学習文化課石橋図書館（TEL0285-32-6813）

下野市子どもの読書活動推進に関するアンケート結果

対象回収：市内小学2年(467名)・小学5年(532名)・中学2年(452名)

実施日：令和2年6月25日～7月9日

■アンケート回収率

(小学生)

回収数	999	回収率 94.2%
配布数	1,060	

(中学生)

回収数	452	回収率 86.8%
配布数	521	

1. 小さいころ、よく家の人に本を読んでもらいましたか？ (単位：%)

対象	年次	はい	いいえ	ほとんど覚えていない	無回答	合計
小2	H19	61.5	18.5	20.0		100.0
	H25	70.6	14.1	15.3		100.0
	H30	64.4	15.9	18.9	0.8	100.0
	R2	64.2	16.1	18.8	0.9	100.0
小5	H19	64.7	10.0	25.3		100.0
	H25	66.0	9.6	24.4		100.0
	H30	62.4	12.2	25.3	0.1	100.0
	R2	59.8	11.8	27.6	0.8	100.0
中2	H19	39.8	13.4	46.8		100.0
	H25	51.5	14.2	34.3		100.0
	H30	53.8	10.5	35.2	0.5	100.0
	R2	55.8	10.8	33.2	0.2	100.0

2. 1か月間にどのくらい本を読みますか？ (単位：%)

対象	年次	21冊以上	11冊～20冊(H25まで)		6～10冊	4～5冊	1～3冊	0冊	無回答	合計
		21冊以上	16冊～20冊	11冊～15冊						
小2	H19	20.6	18.8		27.4	17.2	14.5	1.5		100.0
	H25	28.2	17.5		22.0	12.4	18.0	1.9		100.0
	H30	23.7	11.5	13.8	19.7	16.3	11.9	1.9	1.2	100.0
	R2	18.4	9.4	9.9	20.3	17.8	17.5	4.3	2.4	100.0
小5	H19	9.1	10.3		18.8	25.9	33.6	2.3		100.0
	H25	11.6	14.8		21.7	24.8	24.9	2.2		100.0
	H30	11.8	7.6	11.8	21.0	24.3	22.0	1.4	0.1	100.0
	R2	13.2	8.6	9.6	22.0	22.2	21.6	2.6	0.2	100.0
中2	H19	1.6	2.4		7.6	17.5	60.7	10.2		100.0
	H25	4.9	4.2		10.2	16.9	51.8	12.0		100.0
	H30	2.1	1.5	3.0	7.6	16.5	52.5	16.5	0.3	100.0
	R2	7.5	2.5	6.2	11.1	14.6	48.2	9.7	0.2	100.0

3. あなたは、学校図書室で本をかりますか？ (単位:%)

対 象	年 次	よく借りる	ときどき 借りる	ほとんど 借りない	無回答	合 計
小 2	H19	38.3	53.4	8.3		100.0
	H25	51.5	44.4	4.1		100.0
	H30	47.2	43.8	5.7	3.3	100.0
	R2	58.2	31.1	4.3	6.4	100.0
小 5	H19	18.1	57.0	24.9		100.0
	H25	25.7	59.0	15.3		100.0
	H30	34.9	53.5	10.8	0.8	100.0
	R2	33.1	54.7	10.3	1.9	100.0
中 2	H19	6.0	30.4	63.6		100.0
	H25	9.5	29.1	61.4		100.0
	H30	8.2	20.0	71.1	0.7	100.0
	R2	10.6	35.4	53.3	0.7	100.0

4. あなたは、学校いがいの図書館で本をかりますか？ (単位:%)

対 象	年 次	よく借りる	ときどき 借りる	ほとんど 借りない	無回答	合 計
小 2	H19	22.1	39.1	38.8		100.0
	H25	28.9	36.1	35.0		100.0
	H30	31.0	33.3	32.7	3.0	100.0
	R2	27.8	35.6	34.5	2.1	100.0
小 5	H19	12.3	33.3	54.4		100.0
	H25	19.5	38.4	42.1		100.0
	H30	17.5	36.5	45.5	0.5	100.0
	R2	20.9	33.8	44.7	0.6	100.0
中 2	H19	1.8	13.1	85.1		100.0
	H25	5.7	18.3	76.0		100.0
	H30	4.6	20.7	74.1	0.6	100.0
	R2	5.3	23.5	71.0	0.2	100.0

5. あなたは本が好きですか？ (単位:%)

対 象	年 次	はい好きです	いいえ	どちらとも いえない	無回答	合 計
小 2	H19	85.9	8.6	5.5		100.0
	H25	86.5	7.8	5.7		100.0
	H30	82.8	9.6	6.5	1.1	100.0
	R2	76.7	11.8	9.8	1.7	100.0
小 5	H19	72.2	7.1	20.7		100.0
	H25	73.6	7.6	18.8		100.0
	H30	77.1	9.8	13.1	0.0	100.0
	R2	68.6	11.1	20.3	0.0	100.0
中 2	H19	60.9	6.4	32.7		100.0
	H25	60.5	10.0	29.5		100.0
	H30	54.4	17.7	27.4	0.5	100.0
	R2	59.5	14.4	25.7	0.4	100.0

6. 本が好きな理由は何ですか？2つえらんでください

※H19では人数で集計されていたが、H25から割合(%)に変更。(単位:%)

対象	年次	おもしろい	感動する	自分の知らない事がわかる	小さい頃から読んでいる	その他	無回答	合計
小 2	H19	40.0	9.0	33.4	15.5	2.1		100.0
	H25	40.1	7.0	33.9	14.4	4.6		100.0
	H30	39.0	7.1	30.8	16.0	6.1	1.0	100.0
	R2	39.9	6.3	32.4	12.2	7.0	2.2	100.0
小 5	H19	45.7	10.2	31.4	7.8	4.9		100.0
	H25	42.9	10.0	29.5	9.3	8.3		100.0
	H30	41.5	10.0	30.9	8.1	5.8	3.7	100.0
	R2	40.0	10.0	28.0	9.6	7.0	5.4	100.0
中 2	H19	49.8	22.9	16.6	6.0	4.7		100.0
	H25	40.1	7.1	33.8	14.4	4.6		100.0
	H30	46.5	20.6	19.6	8.0	5.3	0.0	100.0
	R2	42.4	20.4	21.0	9.1	7.1	0.0	100.0

7. 本を読みたくない理由は何ですか？2つえらんでください

※H19では人数で集計されていたが、H25から割合(%)に変更。(単位:%)

対象	年次	読みたい本がわからない	読むのがめんどう	塾や習い事で忙しい	ゲームやテレビの方が面白い	その他	無回答	合計
小 2	H19	26.9	17.3	19.2	17.3	19.3		100.0
	H25	21.5	20.0	21.5	21.5	15.5		100.0
	H30	29.0	23.0	18.0	22.0	6.0	2.0	100.0
	R2	19.4	20.4	13.6	31.0	7.8	7.8	100.0
小 5	H19	19.4	25.0	19.4	33.3	2.9		100.0
	H25	11.3	30.0	12.5	33.8	12.4		100.0
	H30	15.4	19.9	23.1	21.8	14.7	5.1	100.0
	R2	21.1	24.8	14.7	23.8	10.1	5.5	100.0
中 2	H19	22.7	47.7	9.1	20.5	0.0		100.0
	H25	12.6	41.8	14.6	25.2	5.8		100.0
	H30	17.6	32.7	14.5	27.3	6.1	1.8	100.0
	R2	21.0	26.6	16.1	29.8	6.5	0.0	100.0

9. 「家読書(うちどく)をしていますか？」

(単位:%)

対象	年次	よくする	ときどきする	したことがある	ない	わからない	無回答	合計
小 2	H30	35.8	26.0	18.2	12.6	6.1	1.3	100.0
	R2	28.9	36.0	11.8	13.9	6.6	2.8	100.0
小 5	H30	18.8	32.2	23.3	13.1	10.0	2.6	100.0
	R2	11.3	37.0	27.2	17.3	4.9	2.3	100.0
中 2	H30	5.9	10.5	22.8	45.8	12.0	3.0	100.0
	R2	6.2	15.3	29.6	38.3	8.0	2.6	100.0

アンケートの中での自由意見

8. 本が好きになった(嫌いになった) きっかけがあれば教えてください(※抜粋)

●小学校2年生

◇好きになったきっかけ

<具体的な本/エピソード>

- ・「スイミー」をよんでおもしろいと思った(複数名)
- ・「ルルとララ」がとてもかわいくてべんきょうになるので、本がすきになりました
- ・小さい頃から虫がすきで虫の本をよんでわからないことがわかるから
- ・こくごのきょうか書にいろいろな本がのっていてそこからすきになった
- ・本をよむとほんとうに本のせかいにいってるみたいに思えるからすきになった

<読書環境>

- ・小さいころお母さんによくよんでもらったから(複数名)
- ・お姉ちゃん(お兄ちゃん)がよんでいて本がすきになった
- ・かぞくか本がすきだから
- ・家にたくさん本があったから
- ・小さいときからねるまえに本をよんでいたから

<その他>

- ・おもしろいから(複数名)
- ・わからないことがわかったり、こういうお話があるんだなーと思うから
- ・いろいろな本があって楽しいから(複数名)
- ・としょしつにいっぱいいたから
- ・本をともだちにみせてもらっておもしろかったから

◇読まなくなったきっかけ

- ・ふつうの本よりふろくがはいっている本やまんがのほうがおもしろいから
- ・2年生になったらしゅくだいがふえたし、ならいごとがあるから
- ・ぶんをよむのが小さいころからにがて

●小学校5年生

◇好きになったきっかけ

<具体的な本/エピソード>

- ・「サバイバルシリーズ」がおもしろいから(複数名)
- ・「ひみつシリーズ」をよんでおもしろいと思い、本が好きになった
- ・れきしの本がすきだから(複数名)
- ・表紙がおもしろそうで、読んでみたらおもしろかったから

- ・アニメやえいがの小説をよんだらおもしろくて好きになった
- ・読み終えたらたっせい感があるから

<読書環境>

- ・小さいころから本を読んでいるから（複数名）
- ・小さいときから本を読んでもらっていて、楽しい気持ちになるから（複数名）
- ・お母さんが本好きでおすすめの本を読んだら、面白かったから
- ・小さいとき本をたくさん読んだらほめられてうれしかったから

<その他>

- ・マンガが好きで本も好きになった
- ・先生のおよみがたりをきいて本がおもしろいとおもったから
- ・テレビなどでやっていたオススメの本を読んだらすごく好きになった
- ・図書館にいらしていたから
- ・本を読むと心がおち着く、おもしろい、心を動かしてくれる

◇読まなくなったきっかけ

- ・本よりも運動のほうが楽しいから（複数名）
- ・ゲームや遊びのほうが楽しいから（複数名）
- ・読むのがめんどろ
- ・ならいごとで読むひまがない
- ・長い文が苦手だから（複数名）

●中学校2年生

◇好きになったきっかけ

<具体的な本／エピソード>

- ・「5秒後に意外な結末シリーズ」を読み始めてから本が好きになった
- ・「ハリー・ポッターシリーズ」を読んで本のおもしろさを知った（複数名）
- ・好きなファンタジー系の本がたくさんあるから
- ・好きな作家がいるから（複数名）
- ・アニメが好きでノベライズなどを読んでいたら本が好きになった（複数名）
- ・好きなドラマの原作本を読んで、ドラマとはちょっとちがう感じがおもしろかったから
- ・自分の好きなサッカー選手の紹介や人生が書いてある本があったから
- ・科学、生物コーナーの本を読んでみたらすごくおもしろかったから
- ・自分の好きなジャンルの本に出会えた
- ・文豪関係のゲームをはじめて、そこに出てくる文豪の作品を読んだこと

<読書環境>

- ・子どもの頃よく読み聞かせをしてもらっていたため（複数名）
- ・小さい頃から本がまわりにたくさんあったから（複数名）
- ・母が本をたくさん読んでいたから
- ・兄弟で家読をするから
- ・姉がよく本を読んでくれて好きになった
- ・小さいときから本が好きで習慣のように読んでいる

<その他>

- ・本を読むことで、少しは自分のゆめに近づける気がするから
- ・自分に勇気を与えてくれたり、いろいろな人の視点で物事をとらえることができるから
- ・本の力で何回も心を動かされたから
- ・友達にすすめられた本がとてもおもしろいと思い、本が好きになった（複数名）
- ・博識だとかっこいいと思うから
- ・感動し、物語に入りこんで気分転換になったから
- ・本で学ぶことが多く、自分の考えが広がるから
- ・難しい漢字が読めるようになり、勉強をかねて本を読むようになった
- ・静かに知識を得られる
- ・小学校の朝の読書で好きになった（複数名）
- ・将来に役に立てば良いなと思って
- ・小学校の時に図書館によく行っていたから
- ・小学校の学級文庫で手にとった本がおもしろかったから

◇読まなくなったきっかけ

- ・勉強や部活で読む時間が無いから（複数名）
- ・ゲームのほうが楽しいから（複数名）
- ・スマホをもったこと（複数名）
- ・パソコンでユーチューブを見たこと
- ・たくさん文字を見ると頭がいたくなる
- ・本を読むのがめんどくさい（複数名）
- ・興味がないのと文字を読むのに時間がかかる
- ・小説よりマンガのほうがおもしろいから（複数名）
- ・本を読むより音楽を聞いてゆっくりするほうがいい
- ・コロナで図書館へ行かなくなったから

◎下野市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱

平成19年6月18日

教育委員会告示第12号

改正 平成19年8月23日教委告示第16号

平成25年3月25日教委告示第17号

平成27年3月19日教委告示第23号

平成30年8月21日教委告示第18号

平成30年9月27日教委告示第21号

(設置)

第1条 子どもの読書活動の推進に関する法律（平成13年法律第154号）の規定に基づき、下野市子どもの読書活動推進計画(以下「推進計画」という。)を策定するに当たり、当該計画の策定に資するため、下野市子ども読書活動推進計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次の各号における事項について検討し、教育委員会に報告するものとする。

- (1) 子どもの読書活動に係る調査研究に関すること。
- (2) 推進計画の原案作成に関すること。
- (3) その他子どもの読書活動推進のために必要な事項に関すること。

(組織等)

第3条 委員会は、10人以内の委員をもって組織する。

2 委員会の委員は、次に掲げる者の中から下野市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が委嘱するものとする。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 関係機関の役員又は職員
- (3) 関係団体の役員等
- (4) その他教育委員会が必要と認める者

(任期)

第4条 前条第2項の規定により委嘱された委員の任期は、委嘱された日から推進計画が策定されたときまでとする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長には教育次長、副委員長には下野市立図書館協議会委員長の職にある者をもって充てる。

(委員長の職務等)

第6条 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

- 2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第7条 委員会の会議は、委員長が必要に応じ招集し、その議長となる。

- 2 委員会は、特に必要があると認めるときは、会議の関係者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(専門部会)

第8条 委員会に下野市子ども読書活動推進計画策定委員会専門部会（以下「専門部会」という。）を置き、専門部会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 子どもの読書活動に関するアンケートの分析、推進計画の検証に関すること。
- (2) 推進計画の素案作成に関すること。
- (3) その他子どもの読書活動推進のために必要な事項に関すること。

- 2 専門部会は、会長、副会長及び委員で組織する。
- 3 会長は生涯学習文化課長を、副会長は会長が指名する者をもって充てる。
- 4 委員は、こども福祉課、健康増進課、学校教育課の各課から、その長が指名する職員その他教育委員会が必要と認める者をもって充てる。
- 5 専門部会委員の任期は、推進計画が策定されたときまでとする。
- 6 会長は、会務を総理し、専門部会を代表する。
- 7 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。
- 8 専門部会の会議は、会長が招集し、その議長となる。
- 9 専門部会は、必要があると認めるときには、会議に委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(庶務)

第9条 委員会及び専門部会の庶務は、教育委員会事務局生涯学習課において処理する。

(委任)

第10条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

この告示は、平成19年7月1日から施行する。

附 則(平成19年8月23日教委告示第16号)

この告示は、平成19年9月1日から施行する。

附 則(平成25年3月25日教委告示第17号)

この告示は、平成25年4月1日から施行する。

附 則(平成27年3月19日教委告示第23号)

この告示は、平成27年4月1日から施行する。

附 則(平成30年8月21日教委告示第18号)

この告示は、平成30年8月21日から施行する。

附 則(平成30年9月27日教委告示第21号)

この告示は、平成30年9月27日から施行する。

◎下野市子ども読書活動推進計画策定委員会名簿

NO	氏 名	職 等	備 考
1	清水 光則	教育次長	委員長
2	青木ムツミ	図書館協議会委員長	副委員長
3	宮川 長一	小学校長代表	
4	設楽 孝男	中学校長代表	
5	晴山 育子	石橋図書館ボランティア	
6	下山千恵子	国分寺図書館ボランティア	
7	松本 有幸	南河内図書館ボランティア	
8	田澤 孝一	学校教育課長	
9	仙頭 明久	こども福祉課長	
10	近藤 和行	健康増進課長	

事務局名簿

1	篠崎 正代	生涯学習文化課長兼市立図書館長
2	浅香 浩幸	生涯学習文化課課長補佐
3	伊澤 幸子	生涯学習文化課石橋図書館館長補佐
4	角田 久枝	生涯学習文化課石橋図書館主幹

◎下野市子ども読書活動推進計画策定委員会専門部会名簿

氏 名	職 名	所 属
土田 礼巳	主 幹 兼指導主事	学校教育課 学校管理・指導支援グループ
佐藤 薫	主 幹	こども福祉課 保育支援グループ
生井 明美	主 幹	健康増進課 母子保健グループ
中山 悦子	業務責任者	石橋図書館(指定管理者)
窪野 澄人	業務責任者	国分寺図書館(指定管理者)
角田 佳澄	業務責任者	南河内図書館(指定管理者)

事務局

氏 名	職 名	所 属
篠崎 正代	生涯学習文化課長 兼市立図書館長	生涯学習文化課
浅香 浩幸	課長補佐	生涯学習文化課 生涯学習推進グループ
伊澤 幸子	館長補佐	生涯学習文化課 石橋図書館
角田 久枝	主 幹	生涯学習文化課 石橋図書館

◎子どもの読書活動の推進に関する法律

(平成十三年十二月十二日)

(法律第百五十四号)

第百五十三回臨時国会

第一次小泉内閣

子どもの読書活動の推進に関する法律をここに公布する。

子どもの読書活動の推進に関する法律

(目的)

第一条 この法律は、子どもの読書活動の推進に関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務等を明らかにするとともに、子どもの読書活動の推進に関する必要な事項を定めることにより、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって子どもの健やかな成長に資することを目的とする。

(基本理念)

第二条 子ども（おおむね十八歳以下の者をいう。以下同じ。）の読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。

(国の責務)

第三条 国は、前条の基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

(地方公共団体の責務)

第四条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、子どもの読書活動の推進に関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

(事業者の努力)

第五条 事業者は、その事業活動を行うに当たっては、基本理念にのっとり、子どもの読書活動が推進されるよう、子どもの健やかな成長に資する書籍等の提供に努めるものとする。

(保護者の役割)

第六条 父母その他の保護者は、子どもの読書活動の機会の充実及び読書活動の習慣化に積極的な役割を果たすものとする。

(関係機関等との連携強化)

第七条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策が円滑に実施されるよう、学校、図書館その他の関係機関及び民間団体との連携の強化その他必要な体制の整備に努めるものとする。

(子ども読書活動推進基本計画)

第八条 政府は、子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（以下「子ども読書活動推進基本計画」という。）を策定しなければならない。

2 政府は、子ども読書活動推進基本計画を策定したときは、遅滞なく、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。

3 前項の規定は、子ども読書活動推進基本計画の変更について準用する。

(都道府県子ども読書活動推進計画等)

第九条 都道府県は、子ども読書活動推進基本計画を基本とするとともに、当該都道府県における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該都道府県における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「都道府県子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。

2 市町村は、子ども読書活動推進基本計画（都道府県子ども読書活動推進計画が策定されているときは、子ども読書活動推進基本計画及び都道府県子ども読書活動推進計画）を基本とするとともに、当該市町村における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該市町村における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「市町村子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。

3 都道府県又は市町村は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画を策定したときは、これを公表しなければならない。

4 前項の規定は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画の変更について準用する。

(子ども読書の日)

第十条 国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、子ども読書の日を設ける。

2 子ども読書の日は、四月二十三日とする。

3 国及び地方公共団体は、子ども読書の日の趣旨にふさわしい事業を実施するよう努めなければならない。

(財政上の措置等)

第十一条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策を実施するため必要な財政上の措置その他の措置を講ずるよう努めるものとする。

附 則

この法律は、公布の日から施行する。

第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」の概要

趣旨

2001年(平成13年)に成立した「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、おおむね5年(2018~2022年度)にわたる子供の読書活動推進に関する基本方針と具体的方策を明らかにする。

第三次基本計画期間における子供の読書活動に関する状況等

主な現状

<児童用図書の出借冊数の増加>



<全校一斉読書活動を行う学校の割合の増加>

	H24	H28
小	96.4%	97.1%
中	88.2%	88.5%
高	40.8%	42.7%

主な課題

- 小中学生の不読率※は、中長期的には改善傾向にあるが、高校生の不読率は依然として高い
 - いずれの世代においても第三次計画で目標とした進捗での改善は図られていない
- ※ 不読率：1か月に一冊も本を読まない子供の割合

<不読率の推移と目標値>



取り巻く情勢の変化

学校図書館法の改正(平成26年成立)

専ら学校図書館の職務に従事する職員としての学校司書の法制化。学校司書への研修等の実施について規定。

学習指導要領の改訂

(平成29,30年公示) 総則において学校図書館の利活用や読書活動の充実を規定。

情報化社会の進展

スマートフォンの普及やコミュニケーションツールの多様化。

分析

- ① 中学生までの読書習慣の形成が不十分
- ② 高校生になり読書の関心度合いの低下
- ③ スマートフォンの普及等による子供の読書環境への影響の可能性

各世代の施策に反映

計画改正の主なポイント

- ① **読書習慣の形成に向けて、発達段階ごとの効果的な取組を推進**
 乳幼児期：絵本や物語を読んでもらい、興味を示すようになる等
 小学生期：多くの本を読んだり読書の幅を広げたりする読書等
 中学生期：内容に共感したり将来を考えたりする読書等
 高校生期：知的興味に応じた幅広い読書等
- ② **友人同士で本を薦め合うなど、読書への関心を高める取組を充実**
 読書会、図書委員、「子ども司書」、ブックトーク、書評合戦(ビブリオバトル)等の活動
- ③ **情報環境の変化が子供の読書環境に与える影響に関する実態把握・分析**
 スマートフォンの利用と読書の関係等

推進体制

子供の読書環境を充実させるため、国・都道府県・市町村は、学校・図書館・民間団体・民間企業等、様々な機関と連携し、各種取組を充実・促進

市町村推進計画策定率

- ◆ 第三次基本計画で定めた目標
市：100% 町村：70%
- ◆ 平成28年度実績
市：88.6% 町村：63.6%

※ H29末目標

※ 第四次計画でも引き続き達成を目指す

市町村：計画未策定→策定、策定済→見直し、地域での幅広い関係者との連携等

都道府県：高校生の不読率改善に関する取組実施(高校を所管する立場から)、市町村への蔵書貸出、計画未策定市町村への助言等

国：情報環境と読書の関連調査・分析、地方公共団体への財政措置、国民の関心と理解の増進(子ども読書の日、優良事例の表彰等)等

第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」 推進のための主な方策

- ポイント：** ① 発達段階に応じた取組により、読書習慣を形成
② 友人同士で行う活動等を通じ、読書への関心を高める

家庭

- ◆ 家庭での読書の習慣付けの重要性の理解促進
- ◆ 家庭での読書活動への支援（次のような活動の推進）
 - ・ 読み聞かせ体験とともに乳幼児と保護者に絵本を手渡すブックスタート
 - ・ 子供を中心に家族で同じ本を読み、絆(きずな)の一層の深まりを目指す家読(うちどく) 等

学校等

【幼稚園・保育所等】

- ◆ 幼稚園教育要領・保育所保育指針等に基づき、絵本や物語に親しむ活動の充実と環境の整備

【小学校、中学校、高等学校等】

- ◆ **学習指導要領を踏まえた読書活動の推進**
 - ・ 児童生徒の主体的、意欲的な読書活動の充実(学校図書館の計画的な利活用)
 - ・ 障害のある子供の読書活動の促進
- ◆ **読書習慣の形成、読書の機会の確保**
 - 全校一斉の読書活動、卒業までの読書目標の設定、子供による図書紹介 等
- ◆ **学校図書館の整備・充実**
 - ・ 学校図書館図書整備等5か年計画の推進
 - ・ 学校図書館図書標準の達成
 - ・ 情報化の推進
 - ・ 司書教諭・学校司書等の人的配置促進

地域

- ◆ 図書館未設置市町村における設置
設置率(H27)：市98.4%、町61.5%、村26.2%
- ◆ **図書館資料、施設等の整備・充実**
 - 移動図書館の活用、情報化の推進、児童室等の整備、障害のある子供のための諸条件の整備・充実 等
- ◆ 図書館における**子供や保護者を対象とした取組の企画・実施**
 - ・ 読み聞かせ会等の企画・実施
 - ・ インターネット等を活用した情報提供
- ◆ **司書・司書補**の適切な配置・研修の充実
- ◆ 学校図書館やボランティア等との**連携・協力**
 - ・ 学校図書館や地域の関係機関との連携
 - ・ ボランティア活動の促進
 - ・ **地域学校協働活動**における読書活動の推進

子供の読書への関心を高める取組

- ◆ 友人同士で本を薦め合うなど、読書への関心を高める取組
 - 読書会、図書委員、「子ども司書」、ブックトーク、書評合戦(ビブリオバトル) 等

民間団体の活動への支援

- ◆ 民間団体やボランティアの取組の周知
- ◆ 活動への助成(子どもゆめ基金)

普及啓発活動

- ◆ 「子ども読書の日」(4月23日)
- ◆ 「文字・活字文化の日」(10月27日)
- ◆ **優れた取組の奨励(地方自治体・学校・図書館・民間団体・個人を表彰 等)**

下野市子どもの読書活動推進計画（第四次）

令和3年3月

編集発行
下野市教育委員会事務局 生涯学習文化課

〒329-0492
栃木県下野市笹原 26
TEL:0285-32-8919
FAX:0285-32-8610
E-Mail :
syougaiyakusyuuubunka@city.shimotsuke.lg.jp